

平成28年度

# 岡山県の環境大気概況

岡山県環境文化部環境管理課

## 目 次

I 環境大気の常時監視結果 .....	1
1 概 況 .....	1
2 二酸化硫黄 (SO <sub>2</sub> ) .....	2
3 一酸化炭素 (CO) .....	4
4 浮遊粒子状物質 (SPM) .....	5
5 光化学オキシダント (Ox) .....	8
6 二酸化窒素 (NO <sub>2</sub> ) .....	12
7 微小粒子状物質 (PM <sub>2.5</sub> ) .....	15
8 非メタン炭化水素 (NMHC) .....	17
II 大気中アスベスト濃度の調査結果（総繊維数濃度） .....	18
III 有害大気汚染物質の環境調査結果 .....	20
IV ダイオキシン類の環境調査結果 .....	24
V 酸性雨の調査結果 .....	26
VI 資 料 .....	29



# I 環境大気の常時監視結果

## 1 概況

岡山県では、大気汚染に係る環境基準<sup>※1</sup>が定められている二酸化硫黄（SO<sub>2</sub>）、一酸化炭素（CO）、浮遊粒子状物質（SPM）、光化学オキシダント（Ox）、二酸化窒素（NO<sub>2</sub>）及び微小粒子状物質（PM2.5）の大気環境濃度等について、県南を中心に設置している69の環境大気測定局（平成29年3月31日現在）で測定している。

二酸化硫黄及び一酸化炭素の濃度については、規制の強化、発生源対策の実施などの様々な対策が講じられたことにより昭和40年代をピークに著しく低下し、二酸化硫黄の濃度は昭和60年頃から、一酸化炭素の濃度は昭和56年頃から横ばいで推移している。

また、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質の濃度は近年ゆるやかな低下傾向にある。

平成28年度における環境大気の測定結果の概要は次のとおりである。

※1 資料「1 大気汚染に係る環境基準等について」（P31）を参照のこと。

### (1) 常時監視地点

岡山県の環境大気について、県、岡山市、倉敷市、玉野市及び備前市が協力して、一般環境大気測定局（以下「一般局」という。）56局、自動車排出ガス測定局（以下「自排局」という。）12局及び気象局1局の合計69の環境大気測定局で監視を行った。

### (2) 常時監視結果の概要

平成28年度における大気汚染物質の環境基準達成状況は、表－1のとおりであった。

表－1 環境基準達成状況

大気汚染物質名	測定局数	達成局数 <sup>(2)</sup>	達成率（％）
二酸化硫黄 [SO <sub>2</sub> ]	42 (44)	42 (44)	100 (100)
一酸化炭素 [CO]	7 (7)	7 (7)	100 (100)
浮遊粒子状物質 [SPM]	53 (52)	53 (51)	100 (98.1)
光化学オキシダント [Ox]	43 (43)	0 (0)	0 (0)
二酸化窒素 [NO <sub>2</sub> ]	56 (56)	56 (56)	100 (100)
微小粒子状物質 [PM2.5]	21 <sup>(3)</sup> (19)	15 (1)	71.4 (5.3)

注) 1 ( ) は平成27年度における局数又は達成率。

2 光化学オキシダントは短期的評価で、それ以外は長期的評価で評価<sup>※2</sup>している。

3 平成28年11月から測定を開始した宇野局及び三石局は、年間の有効測定日数（250日）に満たないため、評価の対象とする測定局数に含まれない。

※2 資料「2 測定結果又は調査結果の評価について」（P34）を参照のこと。

ア 二酸化硫黄については、全ての測定局で環境基準を達成した。

イ 一酸化炭素については、全ての測定局で環境基準を達成した。

ウ 浮遊粒子状物質については、全ての測定局で環境基準を達成した。

エ 光化学オキシダントについては、全ての測定局で環境基準を達成しなかった。

オ 二酸化窒素については、全ての測定局で環境基準を達成した。

カ 微小粒子状物質については、21局中15局で環境基準を達成した。

## 2 二酸化硫黄 (SO<sub>2</sub>)

二酸化硫黄について、平成28年度は、一般局41局、自排局1局の計42局で測定した。

### (1) 環境基準の達成状況

測定した42局について、環境基準の達成状況は表－2のとおりであり、長期的評価では、平成28年度も前年度に続いて全ての測定局で環境基準を達成した。

また、短期的評価では、日平均値は全ての測定局で環境基準に適合したが、1時間値は2局（松江局、呼松局（いずれも倉敷市））で環境基準に適合しない時間が計2時間あった。

表－2 二酸化硫黄の環境基準の達成状況

#### ① 長期的評価

区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
測定局	局 数	44局	44局	44局	44局	42局
	達成局数	44局	44局	44局	44局	42局
達成率	岡 山 県	100 %	100 %	100 %	100 %	100%
	全 国	99.7%	99.7%	99.6%	99.9%	—

注) 1 年間測定時間が6,000時間未満の測定局を除く。

2 全国達成率は一般局に係るもの。

#### ② 短期的評価

区 分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
日平均値が0.04ppmを超えた測定局数	0局	0局	0局	0局	0局
1時間値が0.1ppmを超えた測定局数	2局	2局	2局	4局	2局

注) 年間測定時間が6,000時間未満の測定局を除く。

### (2) 濃度上位測定局

平成28年度の年平均値及び日平均値の年間2%除外値について、上位局は表－3のとおりであり、年平均値は塩生局（倉敷市）及び向日比2丁目局（玉野市）が、日平均値の年間2%除外値は呼松局（倉敷市）が最も高かった。

表－3 二酸化硫黄の年平均値及び日平均値の年間2%除外値の上位局

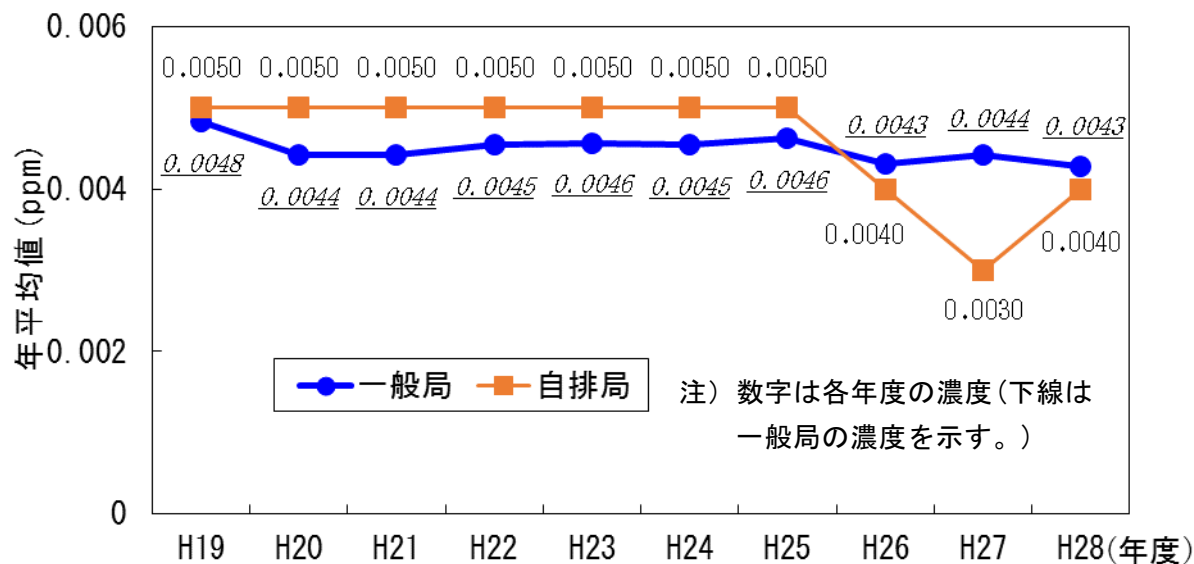
年 平 均 値			日平均値の年間2%除外値		
地 域	測定局	濃度 (ppm)	地 域	測定局	濃度 (ppm)
倉敷市	塩生	0.007	倉敷市	呼松	0.015
玉野市	向日比2丁目		倉敷市	塩生	0.014
倉敷市	松江	0.006	玉野市	向日比2丁目	
倉敷市	呼松		倉敷市	二福	
倉敷市	児島		倉敷市	松江	
倉敷市	田の口		倉敷市	田の口	
倉敷市	監視センター		倉敷市	監視センター	

### (3) 年平均値の経年変化

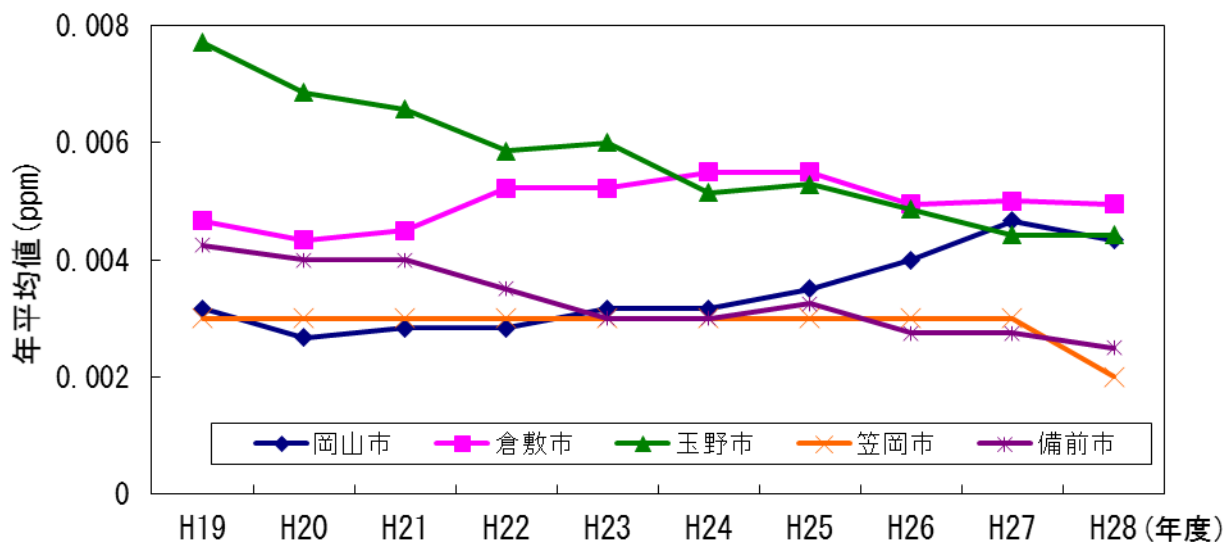
過去10年間（平成19～28年度）継続して測定している40局（一般局39局及び自排局1局）における年平均値の推移は図－1のとおりであり、ほぼ横ばいの状況であった。

また、地域別の一般局における年平均値の推移は図－2のとおりであり、多くの地域では横ばい又はわずかに低下している状況であるが、岡山市では近年やや上昇している。

さらに、平成27年度から28年度までの2年間継続して測定を行っている42局（一般局41局及び自排局1局）の年平均値の状況は表－4のとおりである。



図－1 二酸化硫黄濃度の年平均値の推移（過去10年間）



図－2 二酸化硫黄濃度の地域別年平均値の推移（一般局）

表－4 平成27～28年度継続測定局における年平均値の状況

上昇局数		横ばい局数	低下局数	
0.005ppm以上	0.004ppm以内		0.004ppm以内	0.005ppm以上
0局	3局	33局	6局	0局

### 3 一酸化炭素 (CO)

一酸化炭素について、平成28年度は、一般局 1 局及び自排局 6 局の計 7 局で測定した。

#### (1) 環境基準の達成状況

測定した 7 局について、環境基準の達成状況は表－5 のとおりであり、長期的評価では、平成28年度も前年度に続いて全ての測定局で環境基準を達成した。

また、短期的評価では、日平均値、8 時間平均値ともに全ての測定局で環境基準に適合した。

表－5 一酸化炭素の環境基準の達成状況

##### ①長期的評価

区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
測 定 局	局 数	8	8	8	7	7
	達成局数	8	8	8	7	7
達 成 率	岡 山 県	100%	100%	100%	100%	100%
	全 国	100%	100%	100%	100%	—

注) 年間測定時間が6,000時間未満の測定局を除く。

##### ②短期的評価

区 分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
日平均値が10ppmを超えた測定局数	0	0	0	0	0
1時間値の8時間平均値が20ppmを超えた測定局数	0	0	0	0	0

注) 年間測定時間が6,000時間未満の測定局を除く。

#### (2) 濃度上位測定局

平成28年度の年平均値及び日平均値の年間 2 % 除外値について、上位局は表－6 のとおりであり、年平均値及び日平均値の年間 2 % 除外値ともに駅前局 (倉敷市) が最も高かった。

表－6 一酸化炭素の年平均値及び日平均値の年間 2 % 除外値の上位局

年 平 均 値			日平均値の年間 2 % 除外値		
地 域	測定局	濃度 (ppm)	地 域	測定局	濃度 (ppm)
倉敷市	駅前	0.5	倉敷市	駅前	0.7
岡山市	青江	0.4	岡山市	青江	0.6
笠岡市	大磯		倉敷市	倉敷美和	
倉敷市	大高	0.3	笠岡市	大磯	0.5
玉野市	用吉		倉敷市	大高	
			玉野市	用吉	

#### 4 浮遊粒子状物質（SPM）

浮遊粒子状物質について、平成28年度は、一般局42局及び自排局11局の計53局で測定した。

##### (1) 環境基準の達成状況

測定した53局について、環境基準の達成状況は表－7のとおりであり、長期的評価では、全ての測定局で環境基準を達成した。

また、短期的評価では、日平均値は全ての測定局で環境基準に適合したが、1時間値は3局（青江局（岡山市）、広江局及び西坂局（以上、倉敷市））で環境基準に適合しない時間が計4時間あった。

表－7 浮遊粒子状物質の環境基準の達成状況

##### ①長期的評価

区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
測 定 局	局 数	53	53	53	52	53
	達成局数	53	53	53	51	53
達 成 率	岡 山 県	100 %	100 %	100 %	98.1%	100%
	全 国	99.7%	99.7%	99.7%	99.6%	—

注) 1 年間測定時間が6,000時間未満の測定局を除く。

2 全国達成率は一般局に係るもの。

##### ②短期的評価

区 分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
日平均値が0.10mg/m <sup>3</sup> を超えた測定局数	0	3	1	2	0
1時間値が0.20mg/m <sup>3</sup> を超えた測定局数	4	10	3	3	3
日平均値及び1時間値ともに達成した測定局数	49	42	49	47	50

注) 年間測定時間が6,000時間未満の測定局を除く。



## (2) 濃度上位測定局

平成28年度の年平均値及び日平均値の年間2%除外値について、上位局は表－8のとおりであり、年平均値、日平均値の年間2%除外値ともに、一般局では鶴海局（備前市）が、自排局では長津局（早島町）が最も高かった。

表－8 浮遊粒子状物質の年平均値及び日平均値の年間2%除外値の上位局

### ①一般局

年平均値			日平均値の年間2%除外値		
地 域	測定局	濃度(mg/m <sup>3</sup> )	地 域	測定局	濃度(mg/m <sup>3</sup> )
備前市	鶴海	0.029	備前市	鶴海	0.053
玉野市	日比	0.026	倉敷市	松江	0.052
笠岡市	寺間	0.024	玉野市	日比	0.051
笠岡市	茂平		玉野市	宇野	
倉敷市	広江	0.023	岡山市	興除	0.049
倉敷市	松江		倉敷市	広江	
倉敷市	呼松		倉敷市	呼松	
玉野市	宇野		笠岡市	寺間	

### ②自排局

年平均値			日平均値の年間2%除外値		
地 域	測定局	濃度(mg/m <sup>3</sup> )	地 域	測定局	濃度(mg/m <sup>3</sup> )
早島町	長津	0.027	早島町	長津	0.052
岡山市	南方	0.021	備前市	伊部	0.046
岡山市	青江		岡山市	青江	0.045
岡山市	西祖	0.020	岡山市	西祖	0.044
倉敷市	大高		倉敷市	西坂	
倉敷市	西坂		玉野市	用吉	0.042
玉野市	用吉				
備前市	伊部				

## (3) 年平均値の経年変化

過去10年間（平成19～28年度）継続して測定している50局（一般局39局及び自排局11局）における年平均値の推移は図－3のとおりであり、わずかに低下している状況であった。

また、一般局における地域別の年平均値の推移は図－4のとおりであり、横ばい又はわずかに低下している状況であった。

さらに、平成27年度から28年度までの2年間連続して測定している53局の年平均値の状況は表－9のとおりである。

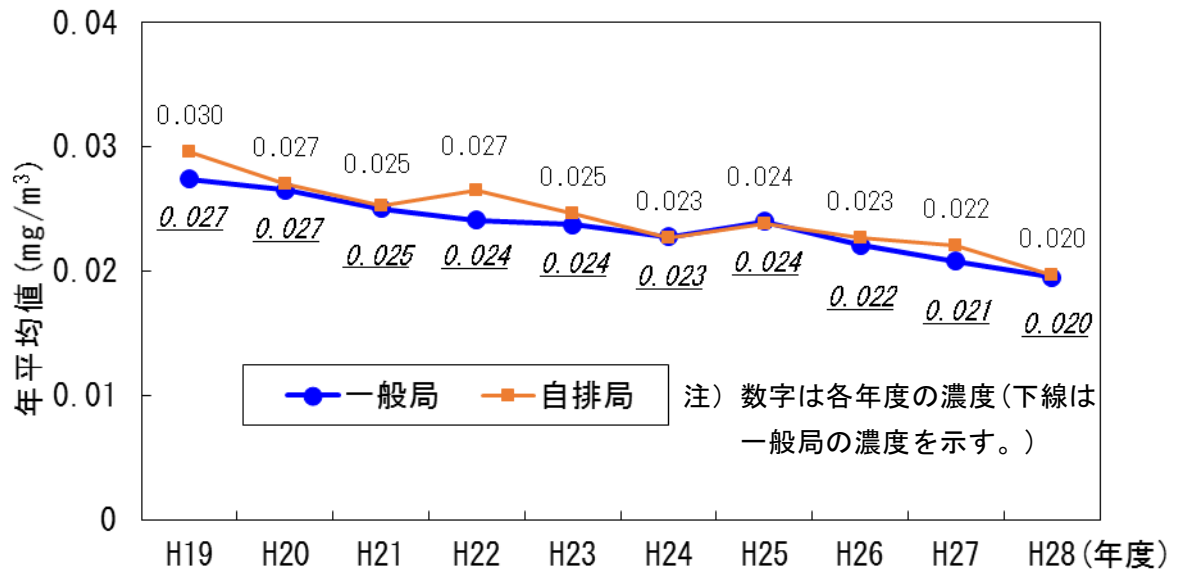


図-3 浮遊粒子状物質濃度の年平均値の推移 (過去10年間)

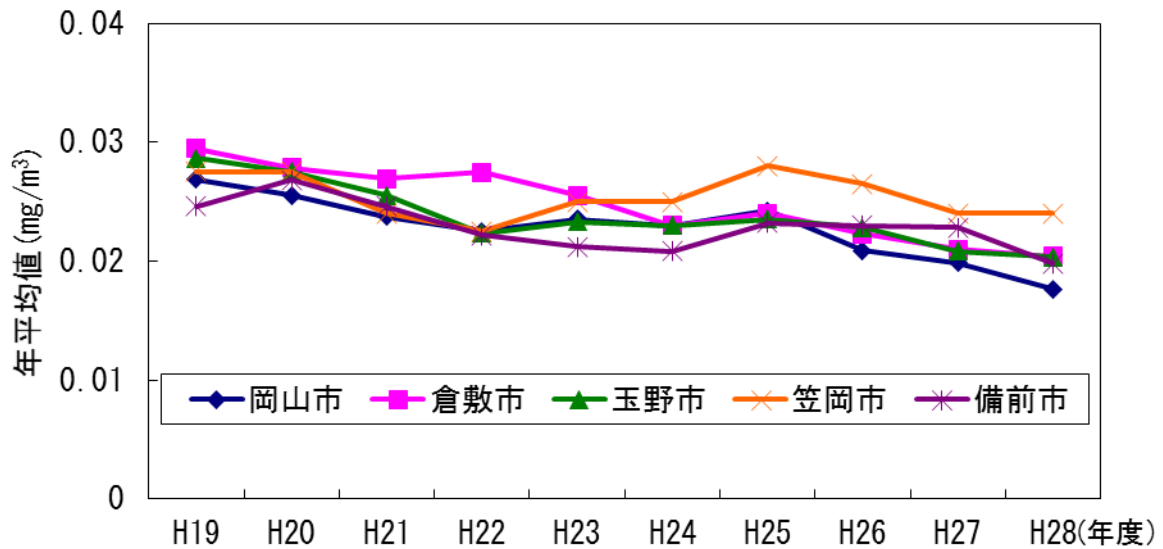


図-4 浮遊粒子状物質濃度の地域別年平均値の推移 (一般局)

表-9 平成27~28年度継続測定局における年平均値の状況

	上昇局数		横ばい局数	低下局数	
	0.010mg/m <sup>3</sup> 以上	0.009mg/m <sup>3</sup> 以内		0.009mg/m <sup>3</sup> 以内	0.010mg/m <sup>3</sup> 以上
一般局	0局	5局	6局	31局	0局
自排局	0局	0局	0局	11局	0局

## 5 光化学オキシダント (Ox)

光化学オキシダントについて、平成28年度は、一般局39局及び自排局4局の計43局で測定した。

### (1) 環境基準の達成状況

測定した43局について、平成28年度も前年度に続いて全ての測定局で環境基準を達成しなかった。

一般局について、年間における昼間<sup>※3</sup>の環境基準を達成していない(1時間値が0.06ppmを超過した)時間数(以下「非達成時間数」という。)を見ると、平均時間数は表-10のとおりである。また、一般局のうち、過去10年間(平成19~28年度)継続して測定している31局について、測定時間数に対する非達成時間数の割合の推移を地域別に見ると、図-5のとおりである。

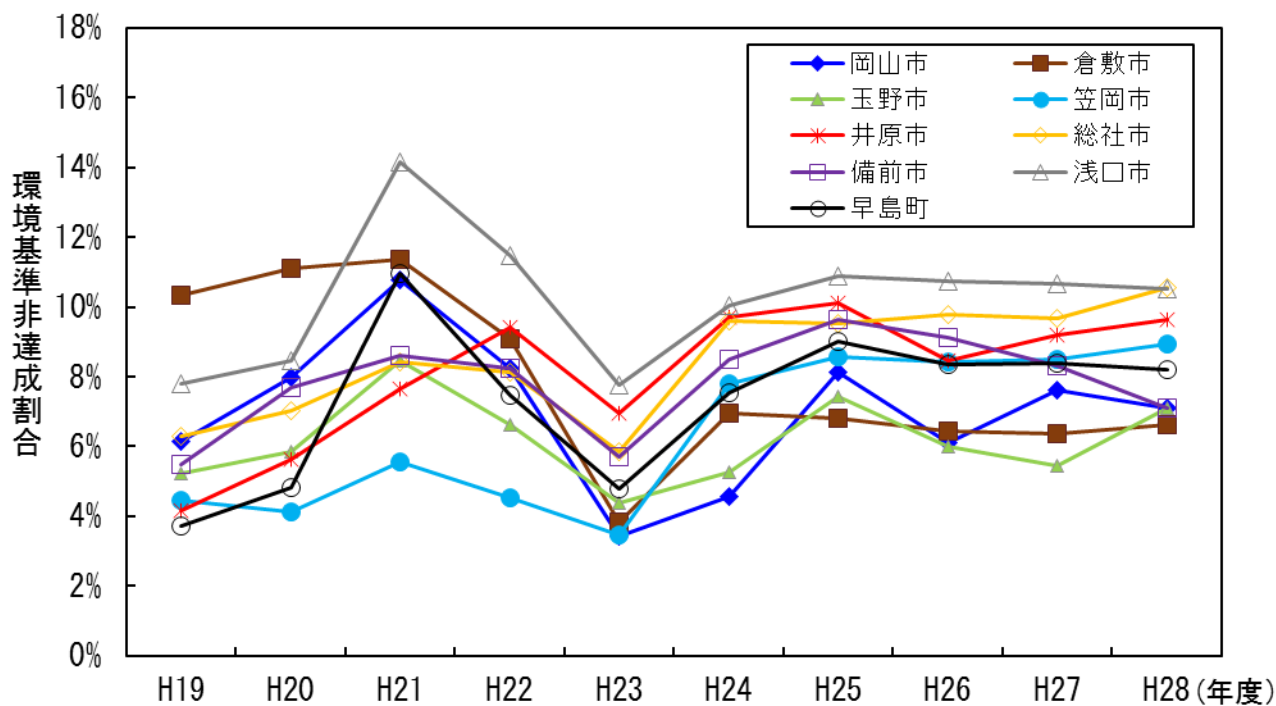
なお、地域別の1局当たりの非達成時間数は浅口市が最も多かった。

また、一般局のうち、非達成時間数の上位局は表-11のとおりであり、寄島局(浅口市)が592時間と最も多かった。

※3 昼間とは5時から20時までの時間帯をいう。したがって、1時間値は6時から20時まで得られる。

表-10 光化学オキシダントの昼間の地域別環境基準非達成時間数の平均(一般局)

地域	非達成時間数の平均(時間数/局)
浅口市	571
総社市	568
井原市	519
笠岡市	482
吉備中央町	438
早島町	435
備前市	426
赤磐市	405
高梁市	386
玉野市	386
岡山市	385
倉敷市	347
津山市	321
美作市	282
新見市	252



図－5 光化学オキシダントの昼間の環境基準非達成時間数の割合の推移（一般局）

注) 環境基準非達成割合

$$= \frac{\text{昼間の1時間値が}0.06\text{ppmを越えた延べ時間数} \times 100}{\text{昼間の延べ時間数}} \quad (\%)$$

表－11 光化学オキシダントの昼間の環境基準非達成時間数の上位局（一般局）

地域	測定局	時間数
浅口市	寄島	592
倉敷市	真備	586
総社市	総社	568
倉敷市	船穂	552
浅口市	金光	550

## (2) 高濃度出現状況

大気汚染防止法第23条第1項の規定によるオキシダントの緊急時（注意報）の発令基準である1時間値が0.12ppm以上の地域別延時間数は表-12のとおりであった。

また、1時間値の最高値の上位局は表-13のとおりであり、倉敷美和局（倉敷市）が0.154ppmと最も高かった。

表-12 光化学オキシダントの地域別の1時間値が0.12ppm以上の延時間数（一般局）  
（単位：時間）

地 域	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
岡 山 市（8）	0	21	2	11	0
倉 敷 市（14）	0	0	0	11	9
津 山 市（1）	0	0	1	0	0
玉 野 市（2）	0	2	0	0	0
笠 岡 市（1）	0	0	0	2	3
井 原 市（1）	0	0	0	0	2
総 社 市（1）	0	0	0	0	3
高 梁 市（1）	0	0	0	0	0
新 見 市（1）	0	0	0	0	0
備 前 市（3）	9	1	0	14	0
赤 磐 市（1）	3	5	0	4	0
美 作 市（1）	0	0	0	0	0
浅 口 市（2）	2	1	0	0	7
早 島 町（1）	0	0	0	1	0
吉備中央町（1）	0	0	2	3	1
合 計（39）	14	30	5	46	25

注）地域欄のカッコ内は測定局数

表-13 光化学オキシダントの1時間値の最高値の上位局（一般局）

地 域	測定局	濃度(ppm)
倉敷市	倉敷美和	0.154
倉敷市	真備	0.143
総社市	総社	0.141
井原市	井原	0.138
笠岡市	茂平	0.135

(3) 光化学オキシダント情報及び注意報の発令状況

大気汚染防止法及び岡山県大気汚染緊急時対策実施要綱に基づく光化学オキシダント情報（1時間値が0.10ppm以上で継続が予想される場合等）及び注意報（1時間値が0.12ppm以上で継続が予想される場合）の地域別の発令状況は、表-14のとおりである。

平成28年度は、情報のみ33回（日数9日）及び注意報14回（日数7日）の計47回（日数16日）発令された。

表-14 オキシダント情報・注意報発令状況

(単位：回)

地域	24年度		25年度		26年度		27年度		28年度	
	情報のみ	注意報	情報のみ	注意報	情報のみ	注意報	情報のみ	注意報	情報のみ	注意報
岡山市	0	0	3	5	0	1	4	2	1	0
倉敷市	7	1	5	3	2	1	7	2	7	3
津山市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
玉野市	0	0	1	2	0	0	2	0	1	0
笠岡市	1	0	2	0	0	0	5	2	6	1
井原市	1	0	8	0	1	0	6	0	2	1
総社市	0	0	3	0	6	0	3	1	1	2
高梁市	1	0	6	0	4	0	1	0	0	0
新見市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
備前市	1	2	6	1	4	0	2	4	1	0
瀬戸内市	0	0	2	3	0	0	3	0	0	0
赤磐市	2	2	6	2	4	0	3	2	1	0
真庭市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
美作市	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
浅口市	2	2	8	0	1	0	8	1	4	5
和気町	2	2	6	2	4	0	3	2	1	0
早島町	3	0	5	0	1	0	6	1	2	0
里庄町	2	0	2	0	0	0	5	0	4	1
矢掛町	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1
新庄村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鏡野町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
勝央町	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
奈義町	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
西粟倉村	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
久米南町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
美咲町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
吉備中央町	2	0	5	0	6	0	1	1	2	0
合計	24	9	73	18	33	2	60	18	33	14
発令日数 (日)	7日	5日	14日	7日	9日	1日	11日	9日	9日	7日

## 6 二酸化窒素 (NO<sub>2</sub>)

二酸化窒素について、平成28年度は、一般局44局及び自排局12局の計56局で測定した。

### (1) 環境基準の達成状況

測定した56局について、環境基準の達成状況は表-15のとおりであり、全ての測定局で環境基準を達成した。

また、全ての測定局が環境基準のゾーン未満（日平均値の年間98%値が0.04ppm未満）であった。

表-15 二酸化窒素の環境基準の達成状況

区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
測定局	局 数	56 (44)	56 (44)	56 (44)	56 (44)	56 (44)
	達成局数	56 (44)	56 (44)	56 (44)	56 (44)	56 (44)
	ゾーン内局数	1 (0)	2 (0)	1 (0)	2 (0)	0 (0)
達成率	岡 山 県	100%	100%	100%	100%	100%
	全 国	100%	100%	100%	100%	—

- 注) 1 年間測定時間が6,000時間未満の局を除く。  
 2 ( )内は一般局に係るもので内数。  
 3 全国達成率は一般局に係るもの。

### (2) 地域評価

昭和52年度において、環境基準のゾーン内にあると判定された地域の動向は、表-16のとおりであり、平成28年度も前年度に続いて両地域ともゾーン未満であった。

表-16 二酸化窒素の地域区分別の評価

(単位：ppm)

地 域	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
岡山市	0.030	0.029	0.027	0.025	0.022
倉敷市	0.034	0.034	0.032	0.030	0.028

注) 一般局における日平均値年間98%値の上位3局の平均値

### (3) 濃度上位測定局

平成28年度の年平均値及び日平均値の年間98%値について、上位局は表-17のとおりであり、年平均値は、一般局では塩生局、豊洲局及び監視センター局（いずれも倉敷市）が、自排局では青江局（岡山市）が最も高く、日平均値の年間98%値は、一般局では監視センター局（倉敷市）が、自排局では青江局（岡山市）が最も高かった。

表-17 二酸化窒素の年平均値及び日平均値の年間98%値の上位局

#### ① 一般局

年平均値			日平均値の年間98%値		
地 域	測定局	濃度 (ppm)	地 域	測定局	濃度 (ppm)
倉敷市	塩生	0.014	倉敷市	監視センター	0.029
倉敷市	豊洲		倉敷市	豊洲	0.028
倉敷市	監視センター		倉敷市	倉敷美和	0.027
倉敷市	松江	0.013	倉敷市	松江	0.025
			倉敷市	塩生	

#### ② 自排局

年平均値			日平均値の年間98%値		
地 域	測定局	濃度 (ppm)	地 域	測定局	濃度 (ppm)
岡山市	青江	0.024	岡山市	青江	0.038
早島町	長津	0.022	早島町	長津	0.036
備前市	伊部	0.018	備前市	伊部	0.030
倉敷市	駅前	0.015	倉敷市	駅前	0.028
倉敷市	西坂	0.014	岡山市	西祖	0.026
笠岡市	大磯		倉敷市	大高	
岡山市	西祖	0.013	倉敷市	西坂	
倉敷市	大高		笠岡市	大磯	0.025

### (4) 年平均値の経年変化

過去10年間（平成19～28年度）継続して測定している51局（一般局39局及び自排局12局）における年平均値の推移は図-6のとおりであり、低下傾向が継続している状況であった。

また、地域別の一般局における年平均値の推移は図-7のとおりであり、横ばいであった。

さらに、平成27年度から28年度までの2年間継続して測定している56局の年平均値の状況は表-18のとおりである。



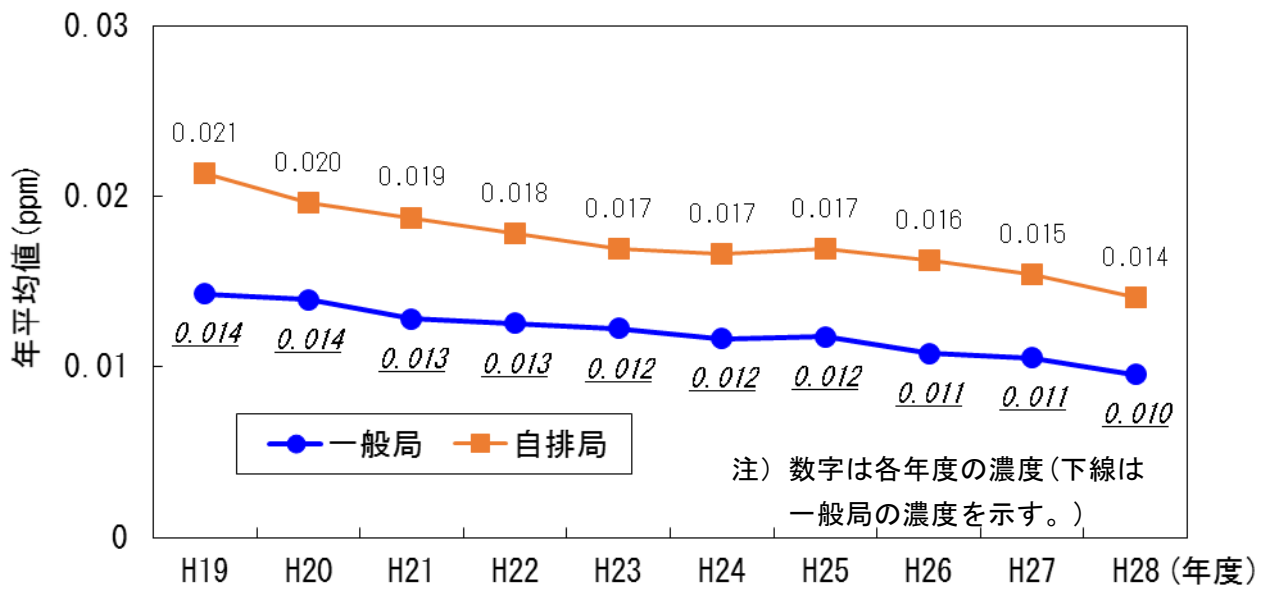


図-6 二酸化窒素濃度の年平均値の推移 (過去10年間)

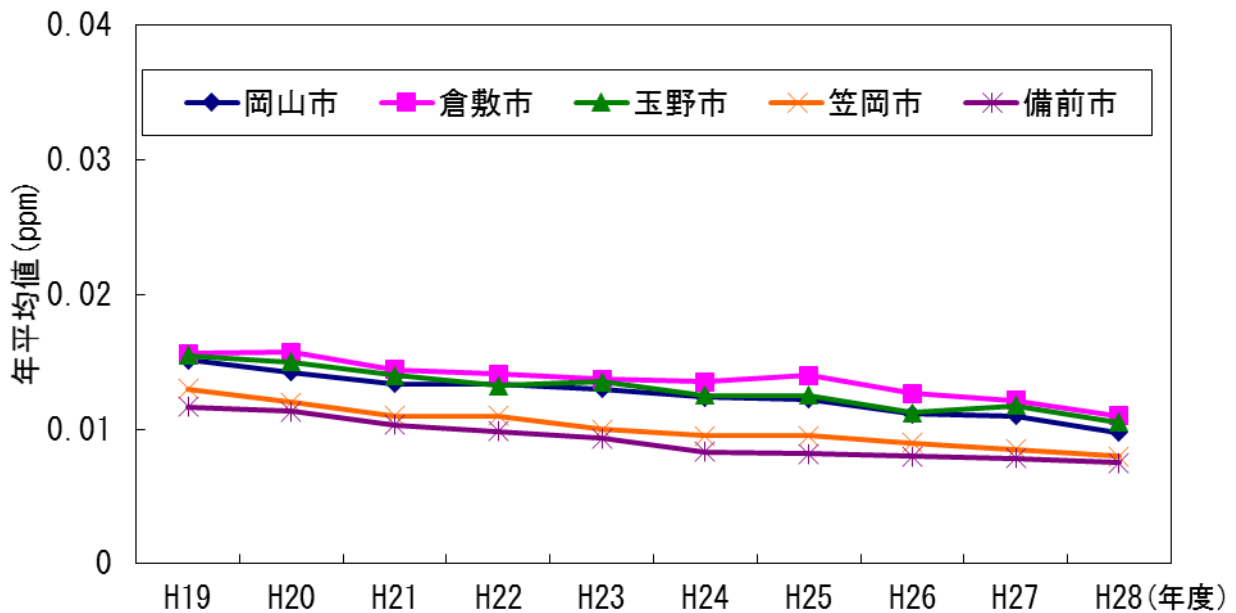


図-7 二酸化窒素濃度の地域別年平均値の推移 (一般局)

表-18 平成27~28年度継続測定局における年平均値の状況

	上昇局数		横ばい局数	低下局数	
	0.005ppm以上	0.004ppm以内		0.004ppm以内	0.005ppm以上
一般局	0局	0局	14局	30局	0局
自排局	0局	1局	0局	11局	0局

## 7 微小粒子状物質 (PM2.5)

微小粒子状物質について、平成28年度は、一般局17局及び自排局4局の計21局で測定した。

### (1) 環境基準の達成状況

測定した21局について、環境基準の達成状況は表-19のとおりであり、15局で環境基準を達成した。

また、長期基準（年平均値が $15\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下）を達成した測定局は15局、短期基準（日平均値の年間98%値が $35\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下）を達成した測定局は17局であった。

表-19 微小粒子状物質の環境基準達成状況

区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
測定局	局 数	9	13	19	19	21
	達成局数	0	0	1	1	15
	長期基準達成局数	0	0	1	7	15
	短期基準達成局数	0	0	6	1	17
達成率	岡 山 県	0 %	0 %	5.3%	5.3%	71.4%
	全 国	43.3%	16.1%	37.8%	74.5%	—

注) 1 年間測定日数が250日未満の局を除く。

2 全国達成率は一般局に係るもの。

3 長期基準と短期基準の両基準を達成した場合に環境基準を達成したと評価する。

### (2) 濃度上位測定局

平成28年度の年平均値及び日平均値の年間98%値について、上位局は表-20のとおりであり、年平均値は、一般局では松江局（倉敷市）が、自排局では長津局（早島町）が最も高く、日平均値の年間98%値は、一般局では塩生局（倉敷市）が、自排局では大高局（倉敷市）が最も高かった。

表-20 微小粒子状物質の年平均値及び日平均値の年間98%値の上位局

#### ①一般局

年平均値			日平均値の年間98%値		
地 域	測定局	濃度 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	地 域	測定局	濃度 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )
倉敷市	松江	18.8	倉敷市	塩生	37.1
笠岡市	茂平	17.3	早島町	早島	36.9
倉敷市	塩生	15.8	倉敷市	松江	36.8
倉敷市	児島	15.5	笠岡市	茂平	36.3
早島町	早島	15.4	倉敷市	児島	34.6

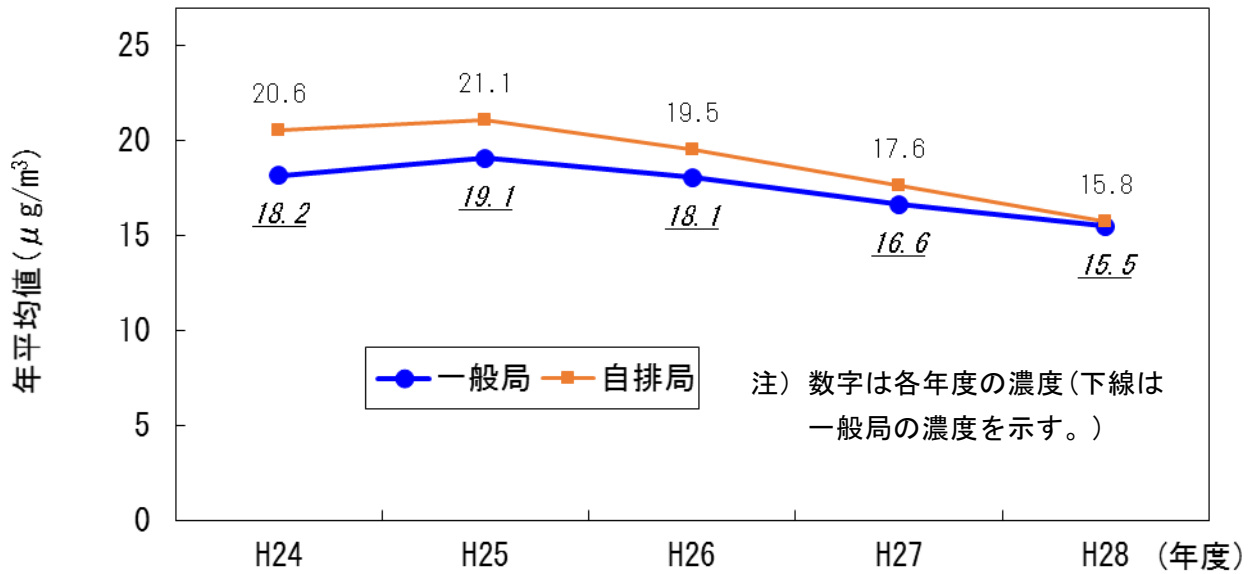
#### ②自排局

年平均値			日平均値の年間98%値		
地 域	測定局	濃度 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	地 域	測定局	濃度 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )
早島町	長津	16.5	倉敷市	大高	33.5
倉敷市	大高	15.0	早島町	長津	33.3
岡山市	南方	14.3	岡山市	南方	30.5

### (3) 年平均値の経年変化

過去5年間（平成24～28年度）継続して測定している9局（一般局7局及び自排局2局）における年平均値の推移は図－8のとおりであり、低下している状況であった。

また、平成27年度から28年度までの2年間継続して測定している19局の年平均値の状況は表－21のとおりである。



図－8 微小粒子状物質濃度の年平均値の推移（過去5年間）

表－21 平成27～28年度継続測定局における年平均値の状況

上昇局数		横ばい局数	低下局数	
5.0 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以上	4.9 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以内		4.9 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以内	5.0 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以上
0局	0局	0局	17局	2局

## 8 非メタン炭化水素 (NMHC)

非メタン炭化水素について、平成28年度は、一般局4局及び自排局9局の計13局で測定した。

### (1) 測定結果の評価

炭化水素の環境基準は定められていないが、大気中の炭化水素濃度の指針値と対比すると、平成28年度は、五明局（岡山市）及び久世局（真庭市）を除く11局において、指針値の上限値（0.31ppmC）を超える日が出現した。

### (2) 年平均値の経年変化

年平均値の推移は表-22のとおりである。

表-22 非メタン炭化水素の年平均値の推移

(単位：ppmC)

地域	測定局	区分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
岡山市	興除	一般局	0.10	0.12	0.12	0.13	0.12
	五明		0.09	0.13	0.09	0.13	0.09
	南方	自排局	0.15	0.20	0.16	0.12	0.09
	青江		0.27	0.30	0.29	0.23	0.19
	西祖		0.09	0.09	0.09	0.09	0.07
倉敷市	倉敷美和	一般局	0.14	0.14	0.13	0.13	0.12
	監視センター		0.16	0.14	0.13	0.13	0.11
	駅前	自排局	0.16	0.17	0.16	0.17	0.14
玉野市	用吉	自排局	0.10	0.09	0.09	0.12	0.11
笠岡市	大磯	自排局	0.13	0.14	0.13	0.12	0.10
備前市	伊部	自排局	0.10	0.10	0.09	0.09	0.08
真庭市	久世	自排局	0.07	0.08	0.07	0.07	0.06
早島町	長津	自排局	0.21	0.22	0.20	0.20	0.20

## II 大気中アスベスト濃度の調査結果（総繊維数濃度）

県内の道路周辺や市街地等22地点において、一般環境大気のアスベスト濃度について調査を実施（岡山市内の地点については岡山市が、倉敷市内の地点については倉敷市が、その他の地点については県が実施）した。（図－9 参照）

測定結果は、表－23のとおりであり、一般環境における環境基準等は定められていないが、いずれの地点においても、アスベスト以外の繊維も含む総繊維数濃度に、特に問題は認められなかった。

表－23 一般環境における大気中アスベスト濃度の調査結果（総繊維数濃度）

① 県の調査地点

調査地点	濃度(本/L)	
	1回目	2回目
津山市山下	0.10	0.070
津山市椿高下	0.070	0.081
玉野市玉	0.056	ND
玉野市和田	0.064	ND
笠岡市六番町	0.070	0.056
笠岡市笠岡	0.070	0.070
新見市高尾	0.081	0.070
新見市新見	0.056	0.070
備前市東片上	ND	0.056
備前市西片上	0.088	0.056
早島町早島	0.093	0.12
早島町前潟	0.056	0.070
吉備中央町吉川(a)	0.056	0.070
吉備中央町吉川(b)	0.070	0.056

② 岡山市及び倉敷市の調査地点

調査地点	濃度 (本/L)
岡山市南区青江(a)	0.081
岡山市南区青江(b)	0.13
岡山市中区福泊(a)	0.070
岡山市中区福泊(b)	0.10
岡山市南区飽浦(a)	0.11
岡山市南区飽浦(b)	0.081
倉敷市松江	ND
倉敷市美和	ND

- 注) 1 総繊維数濃度 : 位相差顕微鏡によって繊維状に見える粒子の計数結果から算出したもの。
- 2 ND : 繊維未検出（検出下限値は0.056本/L）
- 3 ①県の調査地点 : 同一地点で2回（7～8月（1回目）、1～2月（2回目））の調査を実施した。
- 4 (a), (b) : 同一大字内の別地点で調査を実施した。



図－9 一般環境における大気中アスベスト濃度の調査地点

### Ⅲ 有害大気汚染物質の環境調査結果

県内の有害大気汚染物質による大気の汚染状況を把握するため、平成9年度から岡山市及び倉敷市と連携して環境調査を実施しているが、平成28年度の調査結果は次のとおりであった。

#### 1 調査対象物質

環境省が定めている「優先取組物質」（健康へのリスクがある程度高いと考えられる物質）23物質のうち、ダイオキシン類を除くジクロロメタン等22物質

#### 2 調査方法

毎月1回、連続24時間のサンプリングを行い、年12回の測定値から年平均値を算出した。

#### 3 調査地点・調査主体等

表-24 調査地点及び調査主体

No	調査地点	所在地	地域分類	調査主体
1	長津測定局	都窪郡早島町早島	沿道	岡山県
2	茂平測定局	笠岡市茂平	発生源周辺	
3	美作県民局	津山市山下	一般環境	
4	日比測定局	玉野市明神町	発生源周辺	
5	南輝小学校	岡山市南区南輝	発生源周辺	岡山市
6	陵南小学校	岡山市北区東花尻	一般環境	
7	青江測定局	岡山市南区青江	沿道	
8	南方測定局	岡山市北区南方	沿道	
9	西大寺測定局	岡山市東区西大寺上	一般環境	
10	津高地域センター	岡山市北区栢谷	一般環境	倉敷市
11	倉敷美和測定局	倉敷市美和	一般環境	
12	松江測定局	倉敷市松江	発生源周辺	
13	塩生測定局	倉敷市児島塩生	発生源周辺	
14	春日測定局	倉敷市水島北春日町	発生源周辺	
15	乙島東幼稚園	倉敷市玉島乙島	発生源周辺	
16	呼松測定局	倉敷市呼松	発生源周辺	
17	環境監視センター	倉敷市水島東千鳥町	発生源周辺	

#### 4 調査結果の評価

##### (1) 環境基準設定物質

環境基準の設定されている4物質（ジクロロメタン、テトラクロロエチレン、トリクロロエチレン、ベンゼン）について、全ての地点で環境基準を達成した。

##### (2) 指針値設定物質

指針値の設定されている9物質のうち8物質（アクリロニトリル、塩化ビニルモノマー、クロロホルム、1,2-ジクロロエタン、1,3-ブタジエン、ニッケル化合物、マンガン及びその化合物、水銀及びその化合物）については、全ての地点で指針値に適合したが、ヒ素及びその化合物については、日比測定局で指針値（6 ng/m<sup>3</sup>）に適合していなかった。

##### (3) 地点別の調査結果

地点別の調査結果は、表-25のとおりである。

## 【参考】

### ○有害大気汚染物質

大気汚染防止法第2条第13項において、継続的に摂取される場合には人の健康を損なうおそれがある物質で大気汚染の原因となるもの（ばい煙及び特定粉じんを除く。）と規定されている。

### ○優先取組物質

中央環境審議会において、健康影響の未然防止の見地から、「有害大気汚染物質に該当する可能性がある物質」を幅広く選定したリスト（248物質）を作成し、同リストの中から、大気汚染による人の健康被害が生じるおそれがある程度高いと考えられる物質（優先取組物質）として、次の23物質を指定している。

No	対象物質名	環境基準 (指針値)
1	アクリロニトリル	(2 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )
2	塩化ビニルモノマー	(10 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )
3	クロロホルム	(18 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )
4	1,2-ジクロロエタン	(1.6 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )
5	ジクロロメタン	150 $\mu\text{g}/\text{m}^3$
6	テトラクロロエチレン	200 $\mu\text{g}/\text{m}^3$
7	トリクロロエチレン	200 $\mu\text{g}/\text{m}^3$
8	1,3-ブタジエン	(2.5 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )
9	ベンゼン	3 $\mu\text{g}/\text{m}^3$
10	塩化メチル	—
11	トルエン	—
12	酸化エチレン	—
13	アセトアルデヒド	—
14	ホルムアルデヒド	—
15	ニッケル化合物	(25 $\text{ng}/\text{m}^3$ )
16	ヒ素及びその化合物	(6 $\text{ng}/\text{m}^3$ )
17	ベリリウム及びその化合物	—
18	マンガン及びその化合物	(140 $\text{ng}/\text{m}^3$ )
19	クロム及び三価クロム化合物	—
20	六価クロム化合物	—
21	水銀及びその化合物	(40 $\text{ng}/\text{m}^3$ )
22	ベンゾ[a]ピレン	—
23	ダイオキシン類*	0.6 $\text{pg-TEQ}/\text{m}^3$

※ ダイオキシン類対策特別措置法に基づき別途対応している。



表-25 平成28年度有害大気汚染物質環境調査結果

調査主体 調査地点 物質名 (単位)	岡山県				岡山市				倉敷市				環境基準 (指針値)					
	長津 測定局	茂平 測定局	美作 県民局	日比 測定局	南輝 小学校	陵小 小学校	青江 測定局	南方 測定局	西大寺 測定局	津高地 センター	倉敷美和 測定局	松江 測定局		塩生 測定局	春日 測定局	乙島東 幼稚園	呼松 測定局	環境監視 センター
アクリロニトリル μg/m <sup>3</sup>	0.040	0.019	0.027	0.028	0.047	0.027	-	-	-	-	0.035	0.31	0.093	0.035	0.056	0.11	0.062	(2以下)
塩化ビニルモノマー μg/m <sup>3</sup>	0.016	0.017	0.014	0.018	0.026	0.026	-	-	-	-	0.0081	0.034	0.014	0.0098	0.021	0.016	0.011	(10以下)
クロロホルム μg/m <sup>3</sup>	0.13	0.12	0.12	0.14	0.21	0.19	-	-	-	-	0.20	0.24	0.35	0.22	0.20	0.24	0.21	(18以下)
1,2-ジクロロエタン μg/m <sup>3</sup>	0.13	0.12	0.12	0.13	0.12	0.12	-	-	-	-	0.12	0.28	0.14	0.16	0.15	0.20	0.14	(1.6以下)
ジクロロメタン μg/m <sup>3</sup>	0.64	0.57	2.6	0.61	0.70	0.67	-	-	-	-	0.77	0.92	0.83	0.65	0.82	0.70	0.74	150以下
テトラクロロエチレン μg/m <sup>3</sup>	0.038	0.029	0.032	0.027	0.047	0.043	-	-	-	-	0.067	0.18	0.081	0.086	0.10	0.28	0.10	200以下
トリクロロエチレン μg/m <sup>3</sup>	0.039	0.040	0.031	0.025	0.16	0.055	-	-	-	-	0.052	0.63	0.18	0.083	0.057	1.0	0.073	200以下
1,3-ブタジエン μg/m <sup>3</sup>	0.11	0.061	0.054	0.034	0.11	0.058	-	-	-	-	0.072	0.10	0.16	0.081	0.10	0.098	0.089	(2.5以下)
ベンゼン μg/m <sup>3</sup>	1.4	1.2	0.80	1.0	1.3	0.93	-	-	-	-	1.0	2.2	1.2	1.4	1.2	1.5	1.7	3以下
塩化メチル μg/m <sup>3</sup>	1.3	1.4	1.3	1.5	1.9	1.6	-	-	-	-	1.4	1.4	1.4	1.3	2.0	1.4	1.3	-
トルエン μg/m <sup>3</sup>	4.4	3.2	2.6	3.3	5.9	5.6	-	-	-	-	4.4	8.3	3.5	17	7.0	4.0	6.5	-
酸化エチレン μg/m <sup>3</sup>	0.033	0.026	0.022	0.059	0.082	0.064	0.18	0.078	0.064	0.077	0.063	0.098	-	-	-	-	-	-
アセトアルデヒド μg/m <sup>3</sup>	1.4	1.2	0.96	1.1	2.0	1.6	2.4	1.9	1.8	1.8	2.1	2.5	-	-	-	-	-	-
ホルムアルデヒド μg/m <sup>3</sup>	1.8	1.7	1.8	2.0	2.5	2.1	2.9	2.0	2.1	2.0	3.8	4.0	-	-	-	-	-	(25以下)
ニッケル化合物 ng/m <sup>3</sup>	5.8	2.6	2.0	6.4	3.1	3.2	-	-	-	-	2.3	12	4.5	-	-	-	-	-
ヒ素及びその化合物 ng/m <sup>3</sup>	1.7	1.7	1.2	7.5	1.7	1.5	-	-	-	-	1.0	2.9	-	-	-	-	-	(6以下)
バリウム及びその化合物 ng/m <sup>3</sup>	0.030	0.024	0.018	0.035	0.010	0.011	-	-	-	-	0.012	0.022	-	-	-	-	-	-
マカロン及びその化合物 ng/m <sup>3</sup>	83	34	13	67	34	36	-	-	-	-	27	89	-	-	-	-	-	(140以下)
加ら及び三価化合物 ※1 ng/m <sup>3</sup>	7.9	2.9	1.7	4.0	2.2	2.3	-	-	-	-	2.8	12	-	-	-	-	-	-
六価化合物 ※1 ng/m <sup>3</sup>	2.1	2.3	1.8	2.1	2.4	2.2	-	-	-	-	1.9	2.4	2.3	-	-	-	-	(40以下)
水銀及びその化合物 ng/m <sup>3</sup>	0.36	0.42	0.086	0.35	0.53	0.24	-	-	-	-	0.20	0.86	-	-	-	-	-	-

(備考) 毎月1回、連続24時間のサンプリングを行い、年間平均値を算出した。

※1 個別の分析が困難なため、クロム及びその化合物 (全クロム) として分析



図-10 有害大気汚染物質環境調査 (H28年度) 地点図

## IV ダイオキシン類の環境調査結果

ダイオキシン類対策特別措置法に基づき、国、岡山市、倉敷市と連携してダイオキシン類による環境の汚染状況の調査を実施しているが、平成28年度の調査結果は次のとおりであった。

### 1 調査方法

四半期に1回、連続7日間のサンプリングを行い、年4回の測定値から年間平均値を算出した。

### 2 調査結果の概要

表-26 調査結果の概要

(単位：pg-TEQ/m<sup>3</sup>)

調査主体	調査地点数	平均値	濃度範囲	環境基準
岡山県	8	0.020	0.0055～0.059	0.6以下
岡山市	3			
倉敷市	2			

注) 1 濃度範囲の数値は、各地点の年4回の調査結果の平均値である。

注) 2 環境省が調査している倉敷美和測定局の結果は公表されていない。

### 3 調査結果の評価

全ての地点で環境基準を達成した。

### 4 参考

#### (1) 調査地点ごとの調査結果

調査地点ごとの調査結果は、表-27のとおりである。

表-27 平成28年度調査結果

(単位：pg-TEQ/m<sup>3</sup>)

No.	調査地点		春期	夏期	秋期	冬期	平均値	調査主体
	名称	所在地						
1	宇野港管理事務所	玉野市宇野	0.015	0.010	0.017	0.012	0.014	岡山県
2	総社測定局	総社市中央	0.011	0.0038	0.0075	0.0096	0.0080	
3	茂平測定局	笠岡市茂平	0.014	0.0088	0.011	0.012	0.011	
4	高梁地域事務所	高梁市落合町	0.0088	0.0079	0.0070	0.0046	0.0071	
5	新見測定局	新見市金谷	0.012	0.018	0.012	0.0069	0.012	
6	美作県民局	津山市山下	0.0091	0.0060	0.010	0.016	0.010	
7	真庭市役所	真庭市久世	0.0078	0.0050	0.0041	0.0049	0.0055	
8	勝英地域事務所	美作市入田	0.0077	0.0037	0.011	0.0053	0.0069	
9	南輝小学校	岡山市南区南輝	0.030	0.040	0.070	0.036	0.044	岡山市
10	陵南小学校	岡山市北区東花尻	0.017	0.020	0.024	0.027	0.022	
11	岡山市東区役所瀬戸支所	岡山市東区瀬戸町	0.021	0.018	0.018	0.0081	0.016	倉敷市
12	松江測定局	倉敷市松江	0.038	0.033	0.043	0.049	0.041	
13	豊洲測定局	倉敷市西田	0.053	0.019	0.045	0.12	0.059	環境省
—	倉敷美和測定局	倉敷市美和	—	0.017	—	0.067	0.042	

(備考) 1 環境基準は、0.6 pg-TEQ/m<sup>3</sup>以下(年間平均値)である。

2 試料はいずれも1週間連続採取によるもので、調査時期は次表のとおりである。

3 倉敷美和測定局については平成27年度の調査結果である。

(2) 調査時期

調査時期は表-28のとおりであり、試料についてはいずれも1週間連続採取である。

表-28 調査時期

No.	調査地点	春 期	夏 期	秋 期	冬 期
1	宇野港管理事務所	H28. 5. 23~30	H28. 8. 18~25	H28. 11. 17~24	H29. 2. 20~27
2	総社測定局	H28. 5. 23~30	H28. 8. 18~25	H28. 11. 17~24	H29. 2. 20~27
3	茂平測定局	H28. 5. 23~30	H28. 8. 18~25	H28. 11. 17~24	H29. 2. 20~27
4	高梁地域事務所	H28. 5. 23~30	H28. 8. 18~25	H28. 11. 17~24	H29. 2. 20~27
5	新見測定局	H28. 5. 24~31	H28. 8. 19~26	H28. 11. 18~25	H29. 2. 21~28
6	美作県民局	H28. 5. 24~31	H28. 8. 19~26	H28. 11. 18~25	H29. 2. 21~28
7	真庭市役所	H28. 5. 24~31	H28. 8. 19~26	H28. 11. 18~25	H29. 2. 21~28
8	勝英地域事務所	H28. 5. 24~31	H28. 8. 19~26	H28. 11. 18~25	H29. 2. 21~28
9	南輝小学校	H28. 5. 9~16	H28. 8. 5~12	H28. 11. 29~12. 6	H29. 2. 9~16
10	陵南小学校	H28. 5. 9~16	H28. 8. 5~12	H28. 11. 29~12. 6	H29. 2. 9~16
11	岡山市東区役所瀬戸支所	H28. 5. 9~16	H28. 8. 5~12	H28. 11. 29~12. 6	H29. 2. 9~16
12	松江測定局	H28. 5. 20~27	H28. 8. 23~30	H28. 11. 10~17	H29. 2. 15~22
13	豊洲測定局	H28. 5. 20~27	H28. 8. 23~30	H28. 11. 10~17	H29. 2. 15~22
—	倉敷美和測定局	—	H27. 8. 19~26	—	H28. 1. 22~29



図-11 ダイオキシン類環境調査地点

## V 酸性雨の調査結果

### 1 調査の概要

県内の酸性雨の実態を把握するため、県内4地点で調査を実施（岡山市内の地点については岡山市が、倉敷市内の地点については倉敷市が、その他の地点については県が実施）した。

#### (1) 測定地点

三野浄水場（岡山市）、環境監視センター（倉敷市）、井笠地域事務所（笠岡市）、美作県民局（津山市）の計4地点

#### (2) 測定回数

各調査地点において、月に2回程度の頻度で試料を採取し、測定を実施した。

### 2 測定結果

各地点におけるpHの測定値の年平均値は表-29のとおり、年平均値の推移は図-13のとおりであった。

調査結果は、酸性の状態が継続しているが、酸性度の著しい変化は見られていない。

表-29 酸性雨の測定結果

調査地点	平成28年度 調査結果	過去*の測定結果（平成2年度～27年度）	
		最小値～最大値	平均値
三野浄水場	5.1	4.6 ～ 5.1	4.9
環境監視センター	5.5	5.3 ～ 5.5	5.4
井笠地域事務所	5.3	4.6 ～ 5.7	5.1
美作県民局	4.8	4.4 ～ 5.0	4.8

※ 岡山市は平成23年度以降、倉敷市は平成24年度以降の測定結果

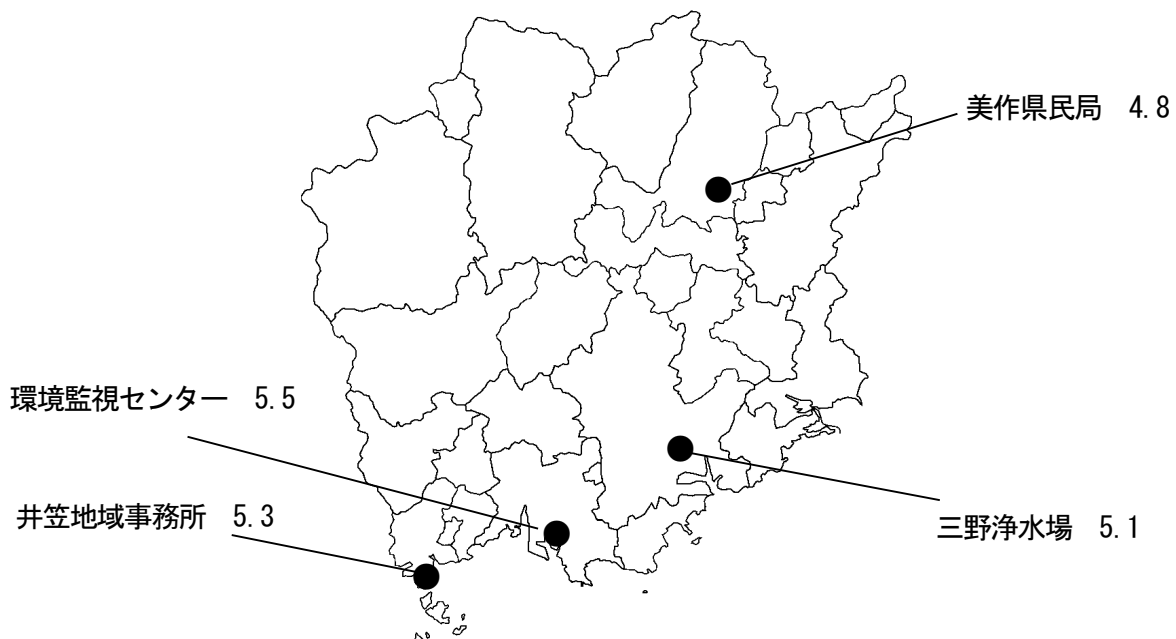


図-12 酸性雨の測定地点

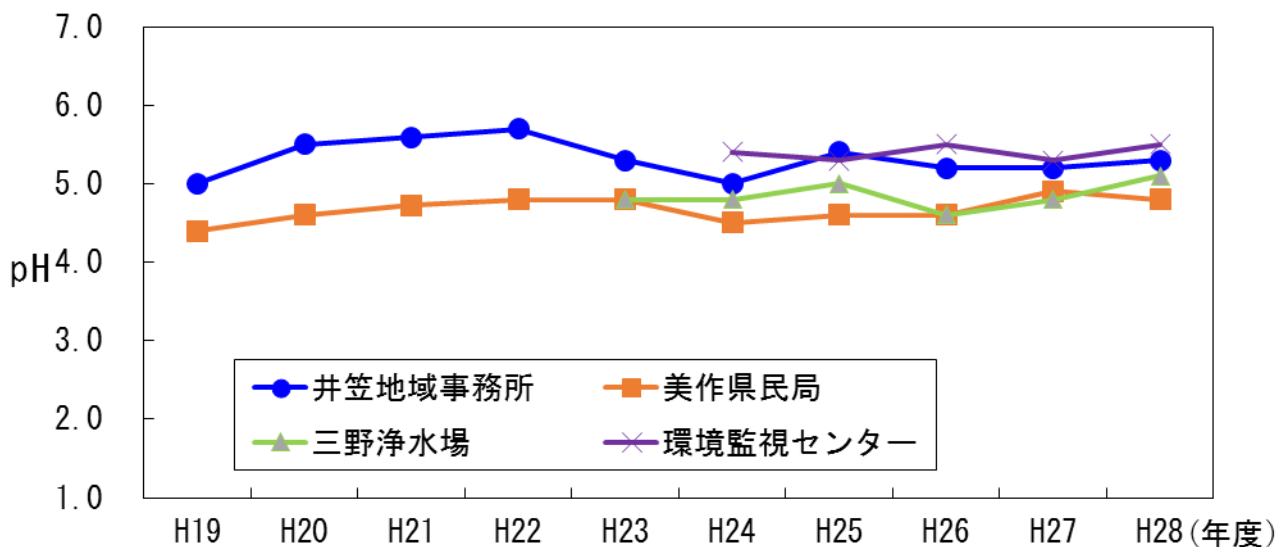


図-13 各地点における酸性雨の年平均値の推移

【参考】酸性雨

化石燃料の燃焼に伴い、硫黄酸化物や窒素酸化物が大気中に放出され、これらが酸化されて硫酸や硝酸となり、酸性を示す雨として降下する現象をいう。

なお、雨水中には、大気中に存在する二酸化炭素が炭酸として溶解しているため、汚染物質が含まれていない状態でも pH（水素イオン濃度指数）は、5.6 程度の酸性となっている。このことから、pH が 5.6 よりも低い雨水を酸性雨と定義している。



## VI 資 料

- 1 大気汚染に係る環境基準等について
- 2 測定結果又は調査結果の評価について
- 3 測定結果
- 4 環境大気測定局一覧
- 5 環境大気測定局配置図





# 1 大気汚染に係る環境基準等について

## (1) 環境基準

大気汚染に係る環境基準は、環境基本法第16条第1項に基づく環境庁告示により、次のように定められている。

物質	環境上の条件	測定方法
二酸化硫黄	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、1時間値が0.1ppm以下であること	溶液導電率法又は紫外線蛍光法
一酸化炭素	1時間値の1日平均値が10ppm以下であり、かつ、1時間値の8時間平均値が20ppm以下であること	非分散型赤外線分析計を用いる方法
浮遊粒子状物質	1時間値の1日平均値が、0.10mg/m <sup>3</sup> 以下であり、かつ、1時間値が0.20mg/m <sup>3</sup> 以下であること	濾過捕集による重量濃度測定法又はこの方法によって測定された重量濃度と直線的な関係を有する量が得られる光散乱法、圧電天びん法若しくはベータ線吸収法
二酸化窒素	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること	ザルツマン試薬を用いる吸光光度法又はオゾンを用いる化学発光法
光化学オキシダント	1時間値が0.06ppm以下であること	中性ヨウ化カリウム溶液を用いる吸光光度法若しくは電量法、紫外線吸収法又はエチレンを用いる化学発光法
微小粒子状物質	1年平均値が15μg/m <sup>3</sup> 以下であり、かつ、1日平均値が35μg/m <sup>3</sup> 以下であること	微小粒子状物質による大気汚染の状況を的確に把握することができると思われる場所において、濾過捕集による質量濃度測定方法又はこの方法によって測定された質量濃度と等価な値が得られると認められる自動測定機による方法

(備考)

- 1 浮遊粒子状物質とは、大気中に浮遊する粒子状物質であって、その粒径が10μm以下のものをいう。
- 2 光化学オキシダントとは、オゾン、パーオキシアセチルナイトレートその他の光化学反応により生成される酸化性物質（中性ヨウ化カリウム溶液からヨウ素を遊離するものに限り、二酸化窒素を除く。）をいう。
- 3 微小粒子状物質とは、大気中に浮遊する粒子状物質であって、粒径が2.5μmの粒子を50%の割合で分離できる分粒装置を用いて、より粒径の大きい粒子を除去した後に採取される粒子をいう。

(平成9年2月4日環境庁告示第4号)

物質	環境上の条件	測定方法
ベンゼン	1年平均値が0.003mg/m <sup>3</sup> 以下であること	キャニスター若しくは捕集管により採取した試料をガスクロマトグラフ質量分析計により測定する方法又はこれと同等以上の性能を有すると認められる方法
トリクロロエチレン	1年平均値が0.2mg/m <sup>3</sup> 以下であること	
テトラクロロエチレン	1年平均値が0.2mg/m <sup>3</sup> 以下であること	
ジクロロメタン	1年平均値が0.15mg/m <sup>3</sup> 以下であること	

(2) 光化学オキシダント生成防止のための大気中炭化水素濃度の指針

大気中炭化水素濃度の指針は、光化学オキシダントの環境基準を達成するうえで必要とされる炭化水素の排出の抑制に当たっての行政上の目標として、中央公害対策審議会が示したものである。(昭和51年8月13日中央公害対策審議会答申)

物質	非メタン炭化水素
指針	光化学オキシダントの日最高1時間値0.06ppmに対応する午前6時から9時までの非メタン炭化水素の3時間平均値は、0.20ppmCから0.31ppmCの範囲にある。
測定方法	水素炎イオン化検出器を用いた直接法

(3) 指針値(環境中の有害大気汚染物質による健康リスクの低減を図るための指針となる数値)

有害性評価に係るデータの科学的信頼性に制約がある場合も含めて、環境中の有害大気汚染物質による健康リスクの低減を図るために設定されたものであり、環境基本法第16条に基づき定められている行政目標としての環境基準とは性格及び位置付けが異なるものである。

(平成15年9月30日環管総発第030930004号)

物質	アクリロニトリル	塩化ビニルモノマー	水銀	ニッケル化合物
指針値	年平均値2μg/m <sup>3</sup> 以下	年平均値10μg/m <sup>3</sup> 以下	年平均値0.04μg Hg/m <sup>3</sup> 以下	年平均値0.025μg Ni/m <sup>3</sup> 以下

(平成18年12月20日環水大総発第061220001号)

物質	クロロホルム	1,2-ジクロロエタン	1,3-ブタジエン
指針値	年平均値18μg/m <sup>3</sup> 以下	年平均値1.6μg/m <sup>3</sup> 以下	年平均値2.5μg/m <sup>3</sup> 以下

(平成22年10月15日環水大総発第101015002号外)

(平成26年5月1日環水大総発第1405011号)

物質	ヒ素及び無機ヒ素化合物	物質	マンガン及び無機マンガン化合物
指針値	年平均値6 ng As/m <sup>3</sup> 以下	指針値	年平均値0.14μg Mn/m <sup>3</sup> 以下

#### (4) ダイオキシン類による大気汚染に係る環境基準

ダイオキシン類による大気汚染に係る環境基準は、ダイオキシン類対策特別措置法第7条に基づき、環境庁告示により次のように定められている。

物質	ダイオキシン類
基準値	年間平均値として0.6pg-TEQ/m <sup>3</sup> 以下
測定方法	ポリウレタンフォームを装着した採取筒をろ紙後段に取り付けたエアサンプラーにより採取した試料を高分解能ガスクロマトグラフ質量分析計により測定する方法

#### (5) 環境基準の適用範囲

環境基準は、工業専用地域、車道その他一般公衆が通常生活していない地域又は場所については、適用しない。

#### (6) 環境基準の達成期間

- ア 一酸化炭素、浮遊粒子状物質、光化学オキシダント又は微小粒子状物質に係る環境基準は維持され、又は早期に達成されるよう努めるものとする。
- イ 二酸化硫黄に係る環境基準は、維持され、又は原則として5年以内において達成されるよう努めるものとする。
- ウ 二酸化窒素に係る環境基準は
  - (a) 1時間値の1日平均値が0.06ppmを超える地域にあっては、1時間値の1日平均値0.06ppmが達成されるよう努めるものとし、その達成期間は原則として7年以内とする。
  - (b) 1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内にある地域にあっては、原則として、このゾーン内において、現状程度の水準を維持し、又はこれを大きく上回ることをとらないよう努めるものとする。
- エ ベンゼン等による大気汚染に係る環境基準は、継続的に摂取される場合には人の健康を損なうおそれがある物質に係るものであることにかんがみ、将来にわたって人の健康に係る被害が未然に防止されるようにすることを旨として、その維持又は早期達成に努めるものとする。
- オ ダイオキシン類による大気汚染に係る環境基準の達成期間については、環境基準が達成されていない地域にあっては、可及的速やかに達成されるよう努めることとする。また、環境基準が現に達成されている地域又は環境基準が達成された地域にあっては、その維持に努めることとする。

## 2 測定結果又は調査結果の評価について

### (1) 共通事項（用語等）

#### ア 1時間値

1時間の平均濃度

#### イ 1日平均値（日平均値）

1日24時間の測定結果の平均値

ただし、1日のうち欠測が4時間を超えるときは、1日平均値に係る集計から除外している。

#### ウ 有効測定日数

1日のうち20時間以上測定が行われた日数

#### エ 年平均値（有害大気汚染物質及びダイオキシン類を除く。）

1年間の測定結果（PM2.5は1日平均値、それ以外の項目は1時間値）の平均値（1年間は平年で8,760時間）

ただし、1年間の測定結果がPM2.5は250日未満、それ以外の項目は6,000時間未満のものは参考にとどめている。（日平均値の2%除外値、日平均値の年間98%値についても同じ）

#### オ 年平均値（有害大気汚染物質に限る。）

毎月1回（1回当たり連続24時間）、年12回の測定結果の平均値

#### カ 年平均値（ダイオキシン類に限る。）

四半期に1回（1回当たり連続7日間）、年4回の測定結果の平均値

#### キ 日平均値の年間2%除外値

1年間に得られた1日平均値を整理し、高い方から2%の範囲内にあるもの（365日分の1日平均値がある場合は7日分の測定値）を除外した残りの最高1日平均値をいう。

#### ク 日平均値の年間98%値

1年間に得られた1日平均値を整理し、低い方から98%に相当する（365日分の1日平均値があれば358番目の）1日平均値をいう。

#### ケ 長期的評価

主として1年を単位とする平均的な評価で、地域における汚染の実態、推移を把握するもので、一般に環境基準の達成、非達成をいう場合は長期的評価を指す。地域の汚染の評価、規制を実施するための地域の指定等も長期的評価に基づいて行われ、また、総量規制を実施するためのシミュレーション調査でも、長期的評価を満足させることを目標として計算が行われることが多い。

#### コ 短期的評価

1時間値、1日平均値について測定結果を環境基準に比較して行う評価方法で、時間ごと、日ごとの高濃度の出現をチェックするのに利用される。

#### サ 環境基準の適用範囲

環境基準は、工業専用地域、車道その他一般公衆が通常生活していない地域又は場所については適用されない。

また、年間における測定時間が6,000時間に満たない測定局については、環境基準による大気汚染の評価の対象としない。

## (2) 物質別評価方法

### ア 二酸化硫黄 (SO<sub>2</sub>)

#### ○長期的評価

日平均値の2%除外値が0.04ppm以下である場合に環境基準達成とする。ただし、日平均値が0.04ppmを超える日が2日以上連続した場合は環境基準達成としない。

#### ○短期的評価

環境基準 (P31) に掲げられているとおりである場合に環境基準達成とする。

### イ 一酸化炭素 (CO)

#### ○長期的評価

日平均値の2%除外値が10ppm以下である場合に環境基準達成とする。ただし、日平均値が10ppmを超える日が2日以上連続した場合は環境基準達成としない。

#### ○短期的評価

環境基準 (P31) に掲げられているとおりである場合に環境基準達成とする。

### ウ 浮遊粒子状物質 (SPM)

#### ○長期的評価

日平均値の2%除外値が0.10mg/m<sup>3</sup>以下である場合に環境基準達成とする。ただし、日平均値が0.10mg/m<sup>3</sup>を超える日が2日以上連続した場合は環境基準達成としない。

#### ○短期的評価

環境基準 (P31) に掲げられているとおりである場合に環境基準達成とする。

### エ 二酸化窒素 (NO<sub>2</sub>)

#### ○環境基準の達成状況

日平均値の年間98%値が0.06ppm以下である場合に環境基準達成とする。

#### ○地域評価

新基準適用の際、環境庁が汚染のレベルで地域を区分するのに用いた判定の方法である。

一般環境大気測定局のうち、日平均値の年間98%値の上位3局の平均値で評価を行い、これにより0.06ppmを超える地域、0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内地域を区分し、対策を行う根拠としたもの。

### オ 光化学オキシダント (Ox)

昼間(6時から20時まで)の1時間値が全て0.06ppm以下である場合に環境基準達成とする。これは光化学オキシダントの性格上、光化学反応の起き易いのは日射のある昼間のみであることにより、昭和49年度に改められたものである。

### カ 微小粒子状物質 (PM<sub>2.5</sub>)

長期基準及び短期基準の両基準を達成した場合に環境基準達成とする。

#### ○長期基準

年平均値が15μg/m<sup>3</sup>以下であること。

#### ○短期基準

日平均値の年間98%値が35μg/m<sup>3</sup>以下であること。

### キ 非メタン炭化水素 (NMHC)

非メタン炭化水素とは、メタン (CH<sub>4</sub>) 以外の炭化水素をいう。一般環境中では、炭化水素の70~80%がメタンであり、これは人為的な発生とともに、微生物等による自然発生的なものも多い。(はっ酵及び腐敗等)

中央公害対策審議会（現中央環境審議会）の指針値は、炭化水素自体の影響を考慮したものでなく、光化学オキシダント生成の原因物質として検討、提示されたものである。

したがって、光化学オキシダント生成にはほとんど関与しないメタンを除いた他の炭化水素に着目しており、さらに光化学反応が日光の紫外線により励起されることを考慮して、6時から9時までの3時間平均値を評価の対象としている。また、0.20ppmC～0.31ppmCと幅をもって示されているのは、地域によって相関が異なるという実状に基づくものである。

#### ク ベンゼン

環境基準が1年平均値についての条件として定められていることから、同一地点における1年平均値と認められる値との比較によって評価を行う。

なお、環境基準は将来にわたって人の健康に係る被害が未然に防止されるようにすることを旨として設定されていることから、同一地点における経年変化を把握することが重要であり、また、1回の測定で得られた測定値と1年平均値として定められている環境基準の数値とを比較することは不適當であること、1年平均値が基準値を超えている場合でも、直ちにそれが人の健康に影響を及ぼすとは言えない。

#### ケ トリクロロエチレン

評価はベンゼンに準じて行う。

#### コ テトラクロロエチレン

評価はベンゼンに準じて行う。

#### サ ジクロロメタン

評価はベンゼンに準じて行う。

#### シ ダイオキシン類

環境基準が年間平均値についての条件として定められていることから、同一地点における1年間の全ての検体の測定値の算術平均値により評価する。

#### ス アクリロニトリル

指針値が1年平均値についての条件として定められていることから、同一地点における1年平均値と認められる値との比較によって評価を行う。なお、指針値は環境中の有害大気汚染物質による健康リスクの低減を図るための指針となる数値として設定されたもので、1回の測定で得られた測定値と1年平均値として定められている指針値とを比較することは不適當であること、1年平均値が指針値を超えている場合でも、直ちにそれが人の健康に影響を及ぼすとは言えない。

#### セ 塩化ビニルモノマー

評価はアクリロニトリルに準じて行う。

#### ソ クロロホルム

評価はアクリロニトリルに準じて行う。

#### タ 1, 2-ジクロロエタン

評価はアクリロニトリルに準じて行う。

#### チ 1, 3-ブタジエン

評価はアクリロニトリルに準じて行う。

#### ツ ニッケル化合物

評価はアクリロニトリルに準じて行う。

#### テ ヒ素及びその化合物

評価はアクリロニトリルに準じて行う。

**ト マンガン及びその化合物**

評価はアクリロニトリルに準じて行う。

**ナ 水銀及びその化合物**

評価はアクリロニトリルに準じて行う。



3 測定結果  
 (1) 二酸化硫黄測定結果

測定局の種類	市町村	測定局	令別表第3の区分	用途地域	有効測定日数	測定時間	年平均値	1時間値が0.1ppmを超えた時間数とその割合	
					(日)	(時間)	(ppm)	(時間)	(%)
一般局	岡山市	江並	65	工	365	8741	0.004	0	0.0
		南輝	65	住	363	8729	0.005	0	0.0
		西大寺	65	住	365	8745	0.004	0	0.0
		出石	65	商	365	8742	0.004	0	0.0
		興除	65	未	365	8745	0.005	0	0.0
		五明	65	未	365	8744	0.004	0	0.0
	倉敷市	春日	67	商	365	8740	0.005	0	0.0
		広江	67	未	363	8714	0.005	0	0.0
		二福	67	未	365	8738	0.005	0	0.0
		松江	66	工	365	8739	0.006	1	0.0
		呼松	67	住	365	8732	0.006	1	0.0
		宇野津	67	住	365	8735	0.005	0	0.0
		塩生	66	準工	364	8739	0.007	0	0.0
		連島	66	住	363	8723	0.005	0	0.0
		倉敷美和	67	商	365	8733	0.004	0	0.0
		豊洲	67	未	365	8740	0.005	0	0.0
		天城	67	住	365	8741	0.004	0	0.0
		茶屋町	67	未	364	8727	0.004	0	0.0
		郷内	67	住	365	8743	0.004	0	0.0
		西阿知	67	住	365	8738	0.004	0	0.0
		玉島	67	住	365	8742	0.004	0	0.0
		児島	67	商	364	8723	0.006	0	0.0
		田の口	67	準工	365	8739	0.006	0	0.0
		監視センター	66	商	365	8735	0.006	0	0.0
	船穂	100	商	365	8742	0.004	0	0.0	
	津山市	津山	100	住	365	8725	0.003	0	0.0
	玉野市	日比	67-2	住	365	8732	0.004	0	0.0
		向日比1丁目	67-2	住	365	8722	0.005	0	0.0
		渋川	67-2	商	365	8726	0.005	0	0.0
		宇野	67-2	商	361	8650	0.005	0	0.0
		日比2丁目	67-2	住	357	8585	0.003	0	0.0
		向日比2丁目	67-2	準工	360	8672	0.007	0	0.0
	笠岡市	寺間	68	未	356	8470	0.002	0	0.0
	新見市	新見	100	準工	363	8638	0.001	0	0.0
	備前市	穂浪	69	商	364	8724	0.003	0	0.0
		鶴海	69	未	364	8725	0.002	0	0.0
東片上		69	住	363	8633	0.001	0	0.0	
三石		69	商	363	8629	0.002	0	0.0	
浅口市	野谷	69	準工	364	8724	0.003	0	0.0	
	寄島	100	住	365	8724	0.005	0	0.0	
自排局	玉野市	用吉(自)	67-2	商	363	8714	0.004	0	0.0

日平均値が0.04ppmを超えた日数とその割合		1時間値の最高値	日平均値の2%除外値	日平均値が0.04ppmを超えた日が2日以上連続したことの有無	環境基準の長期的評価による日平均値が0.04ppmを超えた日数	測定局	市町村	測定局の種類
(日)	(%)	(ppm)	(ppm)	(有×・無○)	(日)			
0	0.0	0.016	0.007	○	0	江並	岡山市	一般局
0	0.0	0.028	0.008	○	0	南輝		
0	0.0	0.021	0.007	○	0	西大寺		
0	0.0	0.021	0.007	○	0	出石		
0	0.0	0.067	0.008	○	0	興除		
0	0.0	0.024	0.009	○	0	五明		
0	0.0	0.055	0.011	○	0	春日		
0	0.0	0.085	0.012	○	0	広江	倉敷市	
0	0.0	0.043	0.013	○	0	二福		
0	0.0	0.144	0.013	○	0	松江		
0	0.0	0.194	0.015	○	0	呼松		
0	0.0	0.054	0.011	○	0	宇野津		
0	0.0	0.040	0.014	○	0	塩生		
0	0.0	0.025	0.009	○	0	連島		
0	0.0	0.024	0.008	○	0	倉敷美和		
0	0.0	0.028	0.010	○	0	豊洲		
0	0.0	0.082	0.009	○	0	天城		
0	0.0	0.066	0.009	○	0	茶屋町		
0	0.0	0.026	0.009	○	0	郷内		
0	0.0	0.032	0.008	○	0	西阿知		
0	0.0	0.027	0.008	○	0	玉島		
0	0.0	0.089	0.011	○	0	児島		
0	0.0	0.031	0.013	○	0	田の口		
0	0.0	0.049	0.013	○	0	監視センター		
0	0.0	0.030	0.009	○	0	船穂		
0	0.0	0.016	0.005	○	0	津山	津山市	
0	0.0	0.042	0.010	○	0	日比	玉野市	
0	0.0	0.037	0.010	○	0	向日比1丁目		
0	0.0	0.051	0.010	○	0	渋川		
0	0.0	0.031	0.009	○	0	宇野		
0	0.0	0.032	0.007	○	0	日比2丁目		
0	0.0	0.054	0.014	○	0	向日比2丁目		
0	0.0	0.007	0.003	○	0	後閑	笠岡市	
0	0.0	0.025	0.007	○	0	寺間	新見市	
0	0.0	0.012	0.002	○	0	新見	備前市	
0	0.0	0.016	0.005	○	0	穂浪		
0	0.0	0.020	0.005	○	0	鶴海		
0	0.0	0.010	0.003	○	0	東片上		
0	0.0	0.029	0.004	○	0	三石		
0	0.0	0.013	0.005	○	0	野谷	浅口市	
0	0.0	0.026	0.010	○	0	寄島	玉野市	
0	0.0	0.019	0.007	○	0	用吉	自排局	

(2) 一酸化炭素測定結果

測定局の種類	市町村	測定局	用途地域	有効測定日数	測定時間	年平均値	8時間値が20ppmを超えた回数とその割合		日平均値が10ppmを超えた日数とその割合	
				(日)	(時間)	(ppm)	(回数)	(%)	(日)	(%)
一般局	倉敷市	倉敷美和	商	364	8708	0.2	0	0.0	0	0.0
自排局	岡山市	青江	準工	363	8673	0.4	0	0.0	0	0.0
	倉敷市	駅前	商	365	8721	0.5	0	0.0	0	0.0
		大高	住	362	8678	0.3	0	0.0	0	0.0
		西坂(移)	未	365	8709	0.2	0	0.0	0	0.0
	玉野市	用吉	商	364	8676	0.3	0	0.0	0	0.0
笠岡市	大磯	準工	364	8676	0.4	0	0.0	0	0.0	

※ (移)は移動局を表す。(以降のページも同じ。)

1時間値が 30ppm以上となった ことがある日数 とその割合		1時間値 の最高値	日平均値の 2%除外値	日平均値が 10ppmを 超えた日が 2日以上 連続した ことの有無	環境基準の 長期的評価に よる日平均値が 10ppmを 超えた日数	測定局	市町村	測定局 の種類
(日)	(%)	(ppm)	(ppm)	(有×・無○)	(日)			
0	0.0	1.3	0.6	○	0	倉敷美和	倉敷市	一般局
0	0.0	1.9	0.6	○	0	青江	岡山市	自排局
0	0.0	3.9	0.7	○	0	駅前	倉敷市	
0	0.0	1.5	0.5	○	0	大高		
0	0.0	1.1	0.4	○	0	西坂(移)		
0	0.0	1.3	0.5	○	0	用吉		
0	0.0	1.6	0.6	○	0	大磯	笠岡市	

(3) 浮遊粒子状物質測定結果

測定局の種類	市町村	測定局	用途地域	有効測定日数	測定時間	年平均値	1時間値が0.20mg/m <sup>3</sup> を超えた時間数とその割合		日平均値が0.10mg/m <sup>3</sup> を超えた日数とその割合	
				(日)	(時間)	(mg/m <sup>3</sup> )	(時間)	(%)	(日)	(%)
一般局	岡山市	江並	工	363	8715	0.018	0	0.0	0	0.0
		南輝	住	363	8716	0.019	0	0.0	0	0.0
		西大寺	住	363	8719	0.016	0	0.0	0	0.0
		東岡山	住	363	8718	0.015	0	0.0	0	0.0
		出石	商	363	8718	0.018	0	0.0	0	0.0
		興除	未	363	8717	0.021	0	0.0	0	0.0
		吉備	未	363	8714	0.016	0	0.0	0	0.0
		五明	未	363	8706	0.018	0	0.0	0	0.0
	倉敷市	春日	商	363	8722	0.021	0	0.0	0	0.0
		広江	未	364	8718	0.023	2	0.0	0	0.0
		松江	工	365	8730	0.023	0	0.0	0	0.0
		呼松	住	360	8644	0.023	0	0.0	0	0.0
		塩生	準工	364	8729	0.021	0	0.0	0	0.0
		連島	住	362	8700	0.020	0	0.0	0	0.0
		倉敷美和	商	364	8717	0.022	0	0.0	0	0.0
		天城	住	365	8733	0.018	0	0.0	0	0.0
		茶屋町	未	362	8696	0.020	0	0.0	0	0.0
		郷内	住	365	8735	0.018	0	0.0	0	0.0
		西阿知	住	365	8729	0.019	0	0.0	0	0.0
		玉島	住	365	8734	0.019	0	0.0	0	0.0
		児島	商	364	8715	0.018	0	0.0	0	0.0
		監視センター	商	365	8728	0.019	0	0.0	0	0.0
	船穂	商	361	8678	0.019	0	0.0	0	0.0	
	津山市	津山	住	362	8703	0.015	0	0.0	0	0.0
	玉野市	日比	住	344	8332	0.026	0	0.0	0	0.0
		渋川	商	363	8705	0.021	0	0.0	0	0.0
		宇野	商	337	8110	0.023	0	0.0	0	0.0
		日比2丁目	住	362	8675	0.020	0	0.0	0	0.0
		向日比2丁目	準工	357	8587	0.015	0	0.0	0	0.0
		後閑	未	354	8574	0.017	0	0.0	0	0.0
	笠岡市	寺間	未	361	8650	0.024	0	0.0	0	0.0
		茂平	住	363	8689	0.024	0	0.0	0	0.0
	総社市	総社	商	362	8700	0.018	0	0.0	0	0.0
	新見市	新見	準工	363	8698	0.018	0	0.0	0	0.0
	備前市	穂浪	商	364	8722	0.014	0	0.0	0	0.0
		鶴海	未	361	8684	0.029	0	0.0	0	0.0
		東片上	住	363	8678	0.015	0	0.0	0	0.0
		三石	商	362	8707	0.022	0	0.0	0	0.0
		野谷	準工	364	8700	0.017	0	0.0	0	0.0
		日生	未	363	8703	0.017	0	0.0	0	0.0
	浅口市	金光	住	363	8699	0.016	0	0.0	0	0.0
	早島町	早島	未	357	8625	0.021	0	0.0	0	0.0
	自排局	岡山市	南方	商	362	8712	0.021	0	0.0	0
青江			準工	361	8703	0.021	1	0.0	0	0.0
西祖			未	362	8719	0.020	0	0.0	0	0.0
倉敷市		大高	住	360	8669	0.020	0	0.0	0	0.0
		庄(移)	未	362	8704	0.016	0	0.0	0	0.0
		西坂(移)	未	362	8705	0.020	1	0.0	0	0.0
玉野市		用吉	商	359	8609	0.020	0	0.0	0	0.0
笠岡市		大磯	準工	363	8696	0.017	0	0.0	0	0.0
備前市		伊部	住	362	8686	0.020	0	0.0	0	0.0
真庭市		久世	未	363	8701	0.015	0	0.0	0	0.0
早島町	長津	準工	361	8683	0.027	0	0.0	0	0.0	

1時間値 の最高値	日平均値の 2%除外値	日平均値が 0.10mg/m <sup>3</sup> を 超えた日が 2日以上 連続した ことの有無	環境基準の 長期的評価に よる日平均値が 0.10mg/m <sup>3</sup> を 超えた日数	測定局	市町村	測定局 の種類
(mg/m <sup>3</sup> )	(mg/m <sup>3</sup> )	(有×・無○)	(日)			
0.106	0.045	○	0	江並	岡山市	一般局
0.176	0.048	○	0	南輝		
0.103	0.041	○	0	西大寺		
0.096	0.034	○	0	東岡山		
0.106	0.044	○	0	出石		
0.149	0.049	○	0	興除		
0.101	0.037	○	0	吉備		
0.096	0.043	○	0	五明		
0.134	0.044	○	0	春日	倉敷市	
0.235	0.049	○	0	広江		
0.171	0.052	○	0	松江		
0.164	0.049	○	0	呼松		
0.187	0.044	○	0	塩生		
0.150	0.043	○	0	連島		
0.170	0.048	○	0	倉敷美和		
0.148	0.041	○	0	天城		
0.147	0.045	○	0	茶屋町		
0.121	0.039	○	0	郷内		
0.146	0.041	○	0	西阿知		
0.137	0.042	○	0	玉島		
0.095	0.041	○	0	児島		
0.107	0.042	○	0	監視センター		
0.106	0.043	○	0	船穂	津山市	
0.074	0.036	○	0	津山		
0.196	0.051	○	0	日比	玉野市	
0.090	0.045	○	0	渋川		
0.114	0.051	○	0	宇野		
0.163	0.045	○	0	日比2丁目		
0.179	0.034	○	0	向日比2丁目		
0.136	0.039	○	0	後閑	笠岡市	
0.140	0.049	○	0	寺間		
0.093	0.048	○	0	茂平	総社市	
0.155	0.047	○	0	総社		
0.086	0.040	○	0	新見	新見市	
0.094	0.035	○	0	穂浪		
0.126	0.053	○	0	鶴海	備前市	
0.124	0.036	○	0	東片上		
0.092	0.045	○	0	三石		
0.115	0.035	○	0	野谷		
0.110	0.042	○	0	日生		
0.105	0.036	○	0	金光	浅口市	
0.146	0.048	○	0	早島	早島町	
0.072	0.040	○	0	南方	岡山市	自排局
0.201	0.045	○	0	青江		
0.132	0.044	○	0	西祖	倉敷市	
0.171	0.040	○	0	大高		
0.104	0.040	○	0	庄(移)	倉敷市	
0.211	0.044	○	0	西坂(移)		
0.121	0.042	○	0	用吉	玉野市	
0.089	0.036	○	0	大磯	笠岡市	
0.121	0.046	○	0	伊部	備前市	
0.070	0.036	○	0	久世	真庭市	
0.152	0.052	○	0	長津	早島町	

(4) 光化学オキシダント測定結果

測定局の種類	市町村	測定局	用途地域	昼間測定日数	昼間測定時間	昼間の1時間値の年平均値	昼間の1時間値が0.06ppmを超えた日数と時間数	
				(日)	(時間)	(ppm)	(日)	(時間)
一般局	岡山市	江並	工	365	5450	0.032	77	395
		南輝	住	365	5443	0.033	86	443
		西大寺	住	360	5367	0.035	83	451
		東岡山	住	365	5448	0.031	59	266
		出石	商	365	5449	0.034	80	435
		興除	未	365	5450	0.030	70	331
		吉備	未	365	5447	0.032	69	331
		五明	未	365	5450	0.033	84	430
	倉敷市	春日	商	365	5455	0.030	58	298
		松江	工	365	5448	0.029	47	225
		塩生	準工	365	5452	0.029	48	204
		連島	住	364	5428	0.034	77	439
		倉敷美和	商	365	5425	0.034	81	456
		天城	住	365	5454	0.028	49	223
		茶屋町	未	365	5431	0.032	79	443
		郷内	住	365	5447	0.029	43	144
		西阿知	住	365	5451	0.033	77	462
		玉島	住	365	5456	0.031	69	341
		児島	商	365	5408	0.032	65	318
		監視センター	商	365	5448	0.029	44	163
		船穂	商	365	5436	0.036	96	552
		真備	未	365	5449	0.036	100	586
	津山市	津山	住	365	5384	0.032	58	321
	玉野市	日比	住	365	5429	0.035	91	451
		宇野	商	365	5418	0.033	68	320
	笠岡市	茂平	住	365	5385	0.032	92	482
	井原市	井原	住	365	5389	0.035	94	519
	総社市	総社	商	365	5390	0.036	97	568
	高梁市	高梁	住	364	5377	0.031	75	386
	新見市	新見	準工	365	5392	0.028	45	252
	備前市	東片上	住	357	5246	0.034	93	513
		三石	商	365	5391	0.030	77	351
日生		未	365	5413	0.034	86	415	
赤磐市	熊山	未	359	5314	0.033	84	405	
美作市	美作	未	353	5186	0.030	56	282	
浅口市	金光	住	365	5418	0.034	95	550	
	寄島	住	365	5426	0.038	105	592	
早島町	早島	未	358	5301	0.033	83	435	
吉備中央町	吉備高原	住	365	5415	0.037	77	438	
自排局	倉敷市	庄(移)	未	365	5454	0.032	82	463
	玉野市	用吉	商	365	5444	0.027	40	166
	笠岡市	大磯	準工	365	5418	0.032	81	435
	真庭市	久世	未	360	5301	0.028	37	205

昼間の1時間値が 0.12ppm以上 の日数と時間数		昼間の 1時間値 の最高値	昼間の 日最高 1時間値 の年平均値	測定局	市町村	測定局 の種類
(日)	(時間)	(ppm)	(ppm)			
0	0	0.108	0.048	江並	岡山市	一般局
0	0	0.112	0.049	南輝		
0	0	0.103	0.050	西大寺		
0	0	0.093	0.045	東岡山		
0	0	0.101	0.049	出石		
0	0	0.103	0.046	興除		
0	0	0.100	0.046	吉備		
0	0	0.105	0.048	五明		
1	1	0.125	0.045	春日		
0	0	0.117	0.043	松江	倉敷市	
0	0	0.104	0.042	塩生		
0	0	0.112	0.049	連島		
1	1	0.154	0.050	倉敷美和		
0	0	0.102	0.043	天城		
0	0	0.113	0.047	茶屋町		
0	0	0.092	0.044	郷内		
1	1	0.120	0.049	西阿知		
0	0	0.105	0.046	玉島		
0	0	0.114	0.046	児島		
0	0	0.117	0.043	監視センター		
1	2	0.128	0.052	船穂		
2	4	0.143	0.053	真備		
0	0	0.101	0.047	津山	津山市	
0	0	0.117	0.050	日比	玉野市	
0	0	0.109	0.047	宇野		
2	3	0.135	0.050	茂平	笠岡市	
1	2	0.138	0.052	井原	井原市	
2	3	0.141	0.053	総社	総社市	
0	0	0.114	0.049	高梁	高梁市	
0	0	0.092	0.044	新見	新見市	
0	0	0.111	0.051	東片上	備前市	
0	0	0.108	0.047	三石		
0	0	0.110	0.049	日生		
0	0	0.102	0.050	熊山	赤磐市	
0	0	0.100	0.046	美作	美作市	
2	3	0.131	0.051	金光	浅口市	
3	4	0.128	0.054	寄島		
0	0	0.108	0.050	早島	早島町	
1	1	0.120	0.050	吉備高原	吉備中央町	
0	0	0.114	0.050	庄(移)	倉敷市	
0	0	0.089	0.042	用吉	玉野市	
1	3	0.137	0.048	大磯	笠岡市	
0	0	0.089	0.043	久世	真庭市	



## (5) 窒素酸化物測定結果

## ア 二酸化窒素

測定局の種類	市町村	測定局	令別表第3の区分	用途地域	二酸化窒素 (NO <sub>2</sub> )					
					有効測定日数	測定時間	年平均値	1時間値の最高値	1時間値が0.2ppmを超えた時間数とその割合	
									(日)	(時間)
一般局	岡山市	江並	65	工	363	8672	0.011	0.049	0	0.0
		南輝	65	住	363	8672	0.011	0.047	0	0.0
		西大寺	65	住	363	8673	0.009	0.058	0	0.0
		東岡山	65	住	363	8667	0.007	0.042	0	0.0
		出石	65	商	363	8674	0.012	0.050	0	0.0
		興除	65	未	363	8670	0.011	0.048	0	0.0
		吉備	65	未	363	8671	0.009	0.044	0	0.0
	倉敷市	五明	65	未	363	8676	0.008	0.046	0	0.0
		春日	67	商	362	8668	0.012	0.057	0	0.0
		松江	66	工	365	8710	0.013	0.060	0	0.0
		塩生	66	準工	365	8713	0.014	0.057	0	0.0
		連島	66	住	365	8669	0.011	0.050	0	0.0
		倉敷美和	67	商	329	7910	0.011	0.052	0	0.0
		豊洲	67	未	365	8708	0.014	0.056	0	0.0
		天城	67	住	365	8670	0.010	0.044	0	0.0
		茶屋町	67	未	365	8713	0.011	0.047	0	0.0
		郷内	67	住	364	8704	0.010	0.057	0	0.0
		西阿知	67	住	365	8710	0.010	0.052	0	0.0
		玉島	67	住	363	8690	0.012	0.057	0	0.0
		児島	67	商	362	8658	0.012	0.067	0	0.0
		監視センター	66	商	360	8661	0.014	0.078	0	0.0
	船穂	100	商	363	8684	0.008	0.066	0	0.0	
	真備	100	未	365	8667	0.006	0.038	0	0.0	
	津山市	津山	100	住	352	8400	0.005	0.026	0	0.0
	玉野市	日比	67-2	住	364	8677	0.010	0.059	0	0.0
		向日比1丁目	67-2	住	351	8394	0.010	0.063	0	0.0
		洪川	67-2	商	362	8631	0.010	0.050	0	0.0
		宇野	67-2	商	362	8618	0.012	0.073	0	0.0
	笠岡市	寺間	68	未	362	8627	0.006	0.032	0	0.0
		茂平	68	住	319	7629	0.010	0.042	0	0.0
	総社市	総社	100	商	363	8641	0.007	0.046	0	0.0
	高梁市	高梁	100	住	316	7559	0.004	0.027	0	0.0
	新見市	新見	100	準工	363	8636	0.004	0.022	0	0.0
	備前市	穂浪	69	商	364	8726	0.008	0.044	0	0.0
鶴海		69	未	364	8728	0.006	0.042	0	0.0	
東片上		69	住	363	8629	0.009	0.044	0	0.0	
三石		69	商	364	8715	0.010	0.045	0	0.0	
野谷		69	準工	364	8726	0.008	0.039	0	0.0	
日生		100	未	362	8707	0.004	0.032	0	0.0	
赤磐市	熊山	100	未	347	8310	0.006	0.057	0	0.0	
美作市	美作	100	未	348	8323	0.004	0.025	0	0.0	
浅口市	金光	100	住	365	8665	0.011	0.043	0	0.0	
早島町	早島	100	未	363	8635	0.011	0.050	0	0.0	
吉備中央町	吉備高原	100	住	361	8600	0.003	0.028	0	0.0	
自排局	岡山市	南方	65	商	363	8671	0.010	0.052	0	0.0
		青江	65	準工	363	8666	0.024	0.066	0	0.0
		西祖	65	未	363	8671	0.013	0.062	0	0.0
	倉敷市	駅前	67	商	361	8658	0.015	0.054	0	0.0
		大高	67	住	362	8672	0.013	0.050	0	0.0
		庄(移)	67	未	362	8666	0.011	0.064	0	0.0
		西坂(移)	67	未	362	8679	0.014	0.064	0	0.0
	玉野市	用吉	67-2	商	349	8388	0.010	0.043	0	0.0
	笠岡市	大磯	68	準工	362	8628	0.014	0.042	0	0.0
	備前市	伊部	69	住	362	8629	0.018	0.060	0	0.0
	真庭市	久世	100	未	361	8572	0.005	0.029	0	0.0
早島町	長津	100	準工	361	8606	0.022	0.075	0	0.0	

二酸化窒素 (NO <sub>2</sub> )								測定局	市町村	測定局の種類
1時間値が 0.1ppm以上 0.2ppm以下 の時間数と その割合		日平均値が 0.06ppmを 超えた日数 とその割合		日平均値が 0.04ppm以上 0.06ppm以下 の日数と その割合		日平均値 の年間 98%値	98%値評価 による 日平均値が 0.06ppmを超 えた日数			
(時間)	(%)	(日)	(%)	(日)	(%)	(ppm)	(日)			
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.020	0	江並	岡山市	一般局
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.023	0	南輝		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.019	0	西大寺		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.014	0	東岡山		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.023	0	出石		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.020	0	興除		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.020	0	吉備		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.017	0	五明		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.024	0	春日	倉敷市	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.025	0	松江		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.025	0	塩生		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.023	0	連島		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.027	0	倉敷美和		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.028	0	豊洲		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.020	0	天城		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.021	0	茶屋町		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.019	0	郷内		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.021	0	西阿知		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.024	0	玉島		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.024	0	児島		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.029	0	監視センター		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.019	0	船穂		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.014	0	真備		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.011	0	津山	津山市	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.022	0	日比	玉野市	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.021	0	向日比1丁目		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.020	0	洪川		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.022	0	宇野	笠岡市	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.012	0	寺間		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.021	0	茂平		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.015	0	総社	総社市	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.009	0	高梁	高梁市	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.009	0	新見	新見市	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.019	0	穂浪	備前市	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.014	0	鶴海		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.018	0	東片上		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.019	0	三石		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.019	0	野谷		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.012	0	日生		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.012	0	熊山	赤磐市	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.009	0	美作	美作市	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.022	0	金光	浅口市	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.023	0	早島	早島町	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.007	0	吉備高原	吉備中央町	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.020	0	南方	岡山市	
0	0.0	0	0.0	4	1.1	0.038	0	青江		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.026	0	西祖	倉敷市	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.028	0	駅前		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.026	0	大高		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.022	0	庄(移)		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.026	0	西坂(移)		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.018	0	用吉		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.025	0	大磯	笠岡市	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.030	0	伊部	備前市	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.012	0	久世	真庭市	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.036	0	長津	早島町	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.036	0	長津	自排局	

イ 一酸化窒素・窒素酸化物

測定局の種類	市町村	測定局	令別表第3の区分	用途地域	一酸化窒素 (NO)				
					有効測定日数	測定時間	年平均値	1時間値の最高値	日平均値の年間98%値
					(日)	(時間)	(ppm)	(ppm)	(ppm)
一般局	岡山市	江並	65	工	363	8672	0.002	0.074	0.010
		南輝	65	住	363	8672	0.003	0.094	0.012
		西大寺	65	住	363	8673	0.002	0.057	0.007
		東岡山	65	住	363	8667	0.001	0.043	0.004
		出石	65	商	363	8674	0.002	0.058	0.008
		興除	65	未	363	8670	0.003	0.125	0.020
		吉備	65	未	363	8671	0.003	0.048	0.009
		五明	65	未	363	8676	0.001	0.027	0.005
	倉敷市	春日	67	商	362	8668	0.002	0.056	0.010
		松江	66	工	365	8710	0.003	0.116	0.011
		塩生	66	準工	365	8713	0.004	0.098	0.014
		連島	66	住	365	8669	0.002	0.060	0.009
		倉敷美和	67	商	329	7910	0.002	0.073	0.013
		豊洲	67	未	365	8708	0.006	0.155	0.028
		天城	67	住	365	8670	0.002	0.058	0.008
		茶屋町	67	未	365	8713	0.003	0.078	0.014
		郷内	67	住	364	8704	0.003	0.060	0.009
		西阿知	67	住	365	8710	0.002	0.052	0.007
		玉島	67	住	363	8690	0.003	0.062	0.015
		児島	67	商	362	8658	0.003	0.170	0.009
			監視センター	66	商	360	8661	0.003	0.117
		船穂	100	商	363	8684	0.003	0.064	0.010
		真備	100	未	365	8667	0.001	0.057	0.005
	津山市	津山	100	住	352	8400	0.001	0.049	0.005
	玉野市	日比	67-2	住	364	8677	0.005	0.111	0.015
		向日比1丁目	67-2	住	351	8394	0.003	0.152	0.013
		洪川	67-2	商	362	8631	0.003	0.098	0.010
		宇野	67-2	商	362	8618	0.002	0.101	0.010
	笠岡市	寺間	68	未	362	8627	0.001	0.069	0.004
		茂平	68	住	319	7629	0.003	0.088	0.013
	総社市	総社	100	商	363	8641	0.001	0.035	0.005
	高梁市	高梁	100	住	316	7559	0.001	0.035	0.002
	新見市	新見	100	準工	363	8636	0.001	0.049	0.005
備前市	穂浪	69	商	364	8726	0.003	0.060	0.012	
	鶴海	69	未	364	8728	0.002	0.034	0.006	
	東片上	69	住	363	8629	0.002	0.059	0.011	
	三石	69	商	364	8715	0.009	0.112	0.030	
	野谷	69	準工	364	8726	0.005	0.177	0.022	
	日生	100	未	362	8707	0.001	0.023	0.005	
赤磐市	熊山	100	未	347	8310	0.002	0.147	0.009	
美作市	美作	100	未	348	8323	0.001	0.031	0.005	
浅口市	金光	100	住	365	8665	0.003	0.082	0.018	
早島町	早島	100	未	363	8635	0.003	0.103	0.020	
吉備中央町	吉備高原	100	住	361	8600	0.001	0.015	0.002	
自排局	岡山市	南方	65	商	363	8671	0.002	0.054	0.008
		青江	65	準工	363	8666	0.021	0.155	0.055
		西祖	65	未	363	8671	0.008	0.090	0.026
	倉敷市	駅前	67	商	361	8658	0.009	0.109	0.023
		大高	67	住	362	8672	0.004	0.097	0.018
		庄(移)	67	未	362	8666	0.003	0.055	0.012
		西坂(移)	67	未	362	8679	0.005	0.092	0.023
	玉野市	用吉	67-2	商	349	8388	0.006	0.122	0.018
	笠岡市	大磯	68	準工	362	8628	0.009	0.104	0.027
	備前市	伊部	69	住	362	8629	0.024	0.153	0.058
	真庭市	久世	100	未	361	8572	0.002	0.052	0.007
	早島町	長津	100	準工	361	8606	0.017	0.181	0.048

窒素酸化物 (NO+NO2)						測定局	市町村	測定局の種類
有効測定日数	測定時間	年平均値	1時間値の最高値	日平均値の年間98%値	年平均値NO2/(NO+NO2)			
(日)	(時間)	(ppm)	(ppm)	(ppm)	(%)			
363	8672	0.013	0.114	0.029	81.6	江並	岡山市	一般局
363	8672	0.014	0.121	0.032	81.0	南輝		
363	8673	0.011	0.102	0.025	84.2	西大寺		
363	8667	0.008	0.062	0.017	85.4	東岡山		
363	8674	0.014	0.089	0.030	86.4	出石		
363	8670	0.014	0.147	0.040	78.3	興除		
363	8671	0.012	0.066	0.028	75.2	吉備		
363	8676	0.009	0.059	0.021	89.6	五明		
362	8668	0.014	0.094	0.033	82.5	春日	倉敷市	
365	8710	0.016	0.160	0.034	82.4	松江		
365	8713	0.017	0.142	0.036	77.4	塩生		
365	8669	0.013	0.102	0.032	85.0	連島		
329	7910	0.014	0.097	0.037	83.5	倉敷美和		
365	8708	0.020	0.181	0.049	71.2	豊洲		
365	8670	0.011	0.079	0.029	84.8	天城		
365	8713	0.014	0.100	0.030	80.9	茶屋町		
364	8704	0.012	0.092	0.027	78.8	郷内		
365	8710	0.012	0.094	0.027	84.8	西阿知		
363	8689	0.015	0.095	0.034	77.8	玉島		
362	8658	0.014	0.227	0.032	80.5	児島		
360	8661	0.017	0.171	0.037	83.5	監視センター		
363	8684	0.011	0.087	0.026	76.7	船穂		
365	8667	0.007	0.081	0.017	85.9	真備		
352	8400	0.006	0.060	0.015	81.5	津山		
364	8677	0.015	0.159	0.034	67.5	日比	玉野市	
351	8394	0.013	0.196	0.036	77.5	向日比1丁目		
362	8631	0.013	0.146	0.030	76.3	渋川		
362	8618	0.014	0.147	0.031	83.0	宇野		
362	8627	0.007	0.096	0.017	86.0	寺間	笠岡市	
319	7629	0.013	0.111	0.032	77.0	茂平		
363	8641	0.008	0.064	0.021	85.2	総社	総社市	
316	7559	0.005	0.053	0.011	86.2	高梁	高梁市	
363	8636	0.005	0.063	0.015	73.7	新見	新見市	
364	8726	0.011	0.093	0.029	70.3	穂浪	備前市	
364	8728	0.008	0.054	0.020	70.2	鶴海		
363	8629	0.011	0.089	0.027	79.1	東片上		
364	8715	0.019	0.140	0.048	53.6	三石		
364	8726	0.013	0.193	0.038	59.1	野谷		
362	8707	0.005	0.052	0.017	73.7	日生		
347	8310	0.008	0.204	0.018	77.9	熊山	赤磐市	
348	8323	0.005	0.046	0.013	76.4	美作	美作市	
365	8665	0.014	0.109	0.039	78.7	金光	浅口市	
363	8635	0.015	0.130	0.043	77.0	早島	早島町	
361	8600	0.004	0.036	0.008	80.0	吉備高原	吉備中央町	
363	8671	0.013	0.084	0.027	82.0	南方	岡山市	
363	8666	0.045	0.206	0.089	53.2	青江		
363	8671	0.021	0.135	0.050	61.4	西祖	倉敷市	
361	8658	0.024	0.149	0.048	63.7	駅前		
362	8672	0.017	0.122	0.042	74.5	大高		
362	8666	0.014	0.097	0.033	80.3	庄(移)		
362	8679	0.019	0.122	0.049	74.0	西坂(移)		
349	8388	0.016	0.141	0.035	62.4	用吉		
362	8628	0.023	0.144	0.048	59.2	大磯	笠岡市	
362	8629	0.042	0.186	0.086	43.0	伊部	備前市	
361	8572	0.008	0.065	0.019	70.9	久世	真庭市	
361	8606	0.039	0.217	0.080	55.8	長津	早島町	

(6) 微小粒子状物質測定結果

測定局の種類	市町村	測定局	用途地域	有効測定日数	測定時間	年平均値 (長期基準) ※1, 2		日平均値 の年間 98%値 (短期基準) ※1, 2	
				(日)	(時間)	$(\mu\text{g}/\text{m}^3)$		$(\mu\text{g}/\text{m}^3)$	
一般局	岡山市	江並	工	363	8719	14.7	○	31.4	○
		東岡山	住	363	8714	13.6	○	28.6	○
		建部(移)	その他	360	8702	12.8	○	28.4	○
		西祖農集(移)	未	361	8702	13.2	○	28.8	○
	倉敷市	松江	工	363	8728	18.8	×	36.8	×
		塩生	準工	363	8719	15.8	×	37.1	×
		倉敷美和	商	363	8730	14.3	○	31.9	○
		茶屋町	未	357	8731	14.6	○	32.6	○
		玉島	住	363	8720	13.6	○	32.1	○
		児島	商	362	8702	15.5	×	34.6	○
		監視センター	商	362	8718	14.4	○	30.7	○
		真備	未	363	8731	13.1	○	29.6	○
	津山市	津山	住	362	8697	11.8	○	26.5	○
	五野市	宇野 <sup>※3</sup>	商	129	3084	12.9	○	28.7	○
	笠岡市	茂平	住	362	8687	17.3	×	36.3	×
	総社市	総社	商	363	8706	14.3	○	31.6	○
	新見市	新見	準工	363	8701	9.2	○	22.4	○
備前市	三石 <sup>※3</sup>	商	135	3229	12.6	○	26.9	○	
早島町	早島	未	363	8697	15.4	×	36.9	×	
自排局	岡山市	南方	商	363	8718	14.3	○	30.5	○
	倉敷市	大高	住	345	8356	15.0	○	33.5	○
		庄(移)	未	363	8733	13.0	○	28.9	○
	早島町	長津	準工	362	8694	16.5	×	33.3	○

※1 「○」は各基準を達成した測定局を、「×」は各基準を達成しなかった測定局を示す。

※2 長期基準と短期基準の両基準を達成した場合に環境基準を達成したと評価する。

※3 宇野局及び三石局は11月に測定を開始し、年間の有効測定日数が250日に満たないため参考値である。

日平均値が 35 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ を超えた 日数とその割合		測定局	市町村	測定局 の種類
(日)	(%)			
4	1.1	江並	岡山市	一般局
1	0.3	東岡山		
1	0.3	建部 (移)		
1	0.3	西祖農集 (移)		
13	3.6	松江	倉敷市	
10	2.8	塩生		
4	1.1	倉敷美和		
6	1.7	茶屋町		
2	0.6	玉島		
6	1.7	児島		
2	0.6	監視センター		
1	0.3	真備	津山市	
1	0.3	津山		
0	0.0	宇野 <sup>*3</sup>	玉野市	
9	2.5	茂平	笠岡市	
3	0.8	総社	総社市	
1	0.3	新見	新見市	
0	0.0	三石 <sup>*3</sup>	備前市	
10	2.8	早島	早島町	
2	0.6	南方	岡山市	自排局
5	1.4	大高	倉敷市	
2	0.6	庄 (移)		
6	1.7	長津	早島町	

(7) メタン及び全炭化水素測定結果

測定局の種類	市町村	測定局	用途地域	メタン					
				測定時間	年平均値	6～9時における年平均値	6～9時測定日数	6～9時3時間平均値	
								最高値	最低値
(時間)	(ppmC)	(ppmC)	(日)	(ppmC)	(ppmC)				
一般局	岡山市	興除	未	8646	1.97	1.98	361	2.79	1.81
		五明	未	8638	1.96	1.98	363	2.26	1.83
	倉敷市	倉敷美和	商	8665	1.93	1.94	362	2.19	1.81
		監視センター	商	8646	1.93	1.94	355	2.13	1.83
自排局	岡山市	南方	商	8655	1.93	1.94	363	2.04	1.81
		青江	準工	8600	1.94	1.95	358	2.29	1.81
		西祖	未	8660	1.96	1.98	364	2.19	1.83
	倉敷市	駅前	商	8649	1.95	1.96	362	2.16	1.82
	玉野市	用吉	商	8640	1.94	1.97	365	2.30	1.82
	笠岡市	大磯	準工	8643	1.90	1.92	365	2.04	1.78
	備前市	伊部	住	8610	1.91	1.92	362	2.04	1.77
	真庭市	久世	未	8615	1.88	1.89	364	2.00	1.77
	早島町	長津	準工	8144	1.94	1.95	340	2.21	1.81

(8) 非メタン炭化水素測定結果

測定局の種類	市町村	測定局	用途地域	測定時間	年平均値	6～9時における年平均値	6～9時測定日数	6～9時3時間平均値	
								最高値	最低値
				(時間)	(ppmC)	(ppmC)	(日)	(ppmC)	(ppmC)
一般局	岡山市	興除	未	8646	0.12	0.15	361	0.59	0.00
		五明	未	8638	0.09	0.10	363	0.24	0.02
	倉敷市	倉敷美和	商	8665	0.12	0.13	362	0.74	0.00
		監視センター	商	8646	0.11	0.12	355	0.33	0.01
自排局	岡山市	南方	商	8655	0.09	0.11	363	0.56	0.02
		青江	準工	8600	0.19	0.23	358	1.32	0.04
		西祖	未	8660	0.07	0.08	364	0.33	0.02
	倉敷市	駅前	商	8649	0.14	0.14	362	0.43	0.03
	玉野市	用吉	商	8640	0.11	0.14	365	0.55	0.03
	笠岡市	大磯	準工	8643	0.10	0.13	365	0.52	0.02
	備前市	伊部	住	8610	0.08	0.12	362	0.58	0.00
	真庭市	久世	未	8615	0.06	0.05	364	0.30	0.00
	早島町	長津	準工	8144	0.20	0.22	340	0.64	0.04

全炭化水素						測定局	市町村	測定局の種類
測定時間	年平均値	6～9時 における 年平均値	6～9時 測定日数	6～9時 3時間平均値				
				最高値	最低値			
(時間)	(ppmC)	(ppmC)	(日)	(ppmC)	(ppmC)			
8646	2.09	2.13	361	2.98	1.84	興除	岡山市	一般局
8638	2.05	2.08	363	2.38	1.91	五明		
8665	2.05	2.07	362	2.71	1.91	倉敷美和	倉敷市	
8646	2.05	2.06	355	2.27	1.89	監視センター		
8655	2.03	2.05	363	2.53	1.90	南方	岡山市	自排局
8600	2.13	2.18	358	3.28	1.92	青江		
8660	2.03	2.06	364	2.32	1.89	西祖	倉敷市	
8649	2.09	2.10	362	2.55	1.91	駅前		
8640	2.05	2.11	365	2.56	1.87	用吉	玉野市	
8643	2.00	2.05	365	2.53	1.82	大磯	笠岡市	
8610	1.98	2.05	362	2.54	1.81	伊部	備前市	
8615	1.94	1.94	364	2.26	1.83	久世	真庭市	
8144	2.13	2.17	340	2.60	1.96	長津	早島町	

6～9時 3時間平均値が 0.20ppmCを超えた 日数とその割合		6～9時 3時間平均値が 0.31ppmCを超えた 日数とその割合		測定局	市町村	測定局の種類
(日)	(%)	(日)	(%)			
82	22.7	18	5.0	興除	岡山市	一般局
5	1.4	0	0.0	五明		
24	6.6	7	1.9	倉敷美和	倉敷市	
11	3.1	2	0.6	監視センター		
18	5.0	2	0.6	南方	岡山市	自排局
166	46.4	71	19.8	青江		
3	0.8	1	0.3	西祖	倉敷市	
40	11.0	4	1.1	駅前		
45	12.3	9	2.5	用吉	玉野市	
55	15.1	7	1.9	大磯	笠岡市	
48	13.3	13	3.6	伊部	備前市	
1	0.3	0	0.0	久世	真庭市	
174	51.2	60	17.6	長津	早島町	



4 環境大気測定局一覧（平成29年3月末現在）

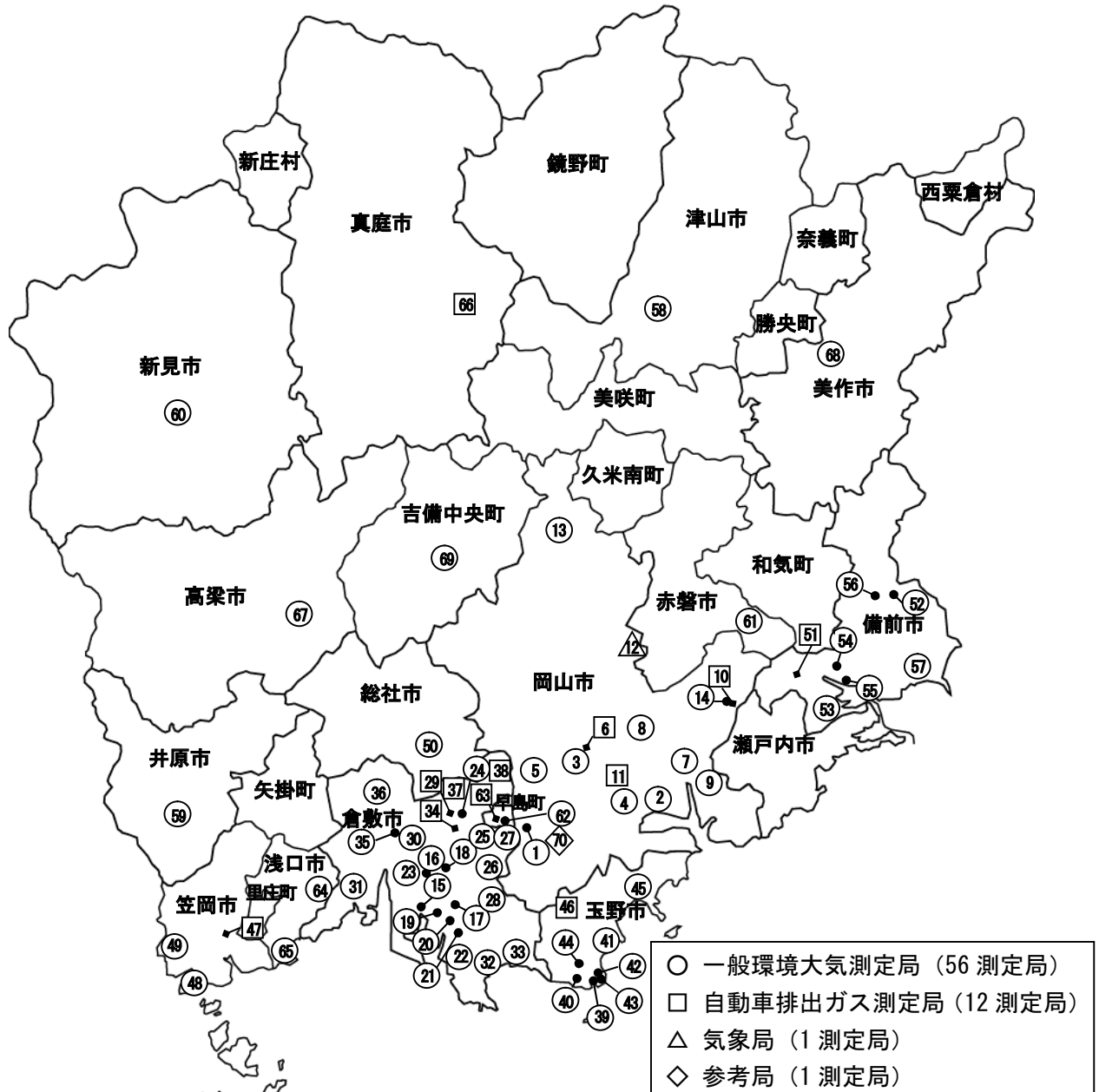
市町村	No.	測定局		測定項目							
				SO <sub>2</sub>	SPM	PM2.5	CO	Ox	NO <sub>2</sub> NO NOx	NMHC CH <sub>4</sub> THC	WV WD
岡山市	1	興除	市	◎	◎			◎	◎	◎	◎
	2	江並	市	◎	◎	◎		◎	◎		◎
	3	出石	市	◎	◎			◎	◎		◎
	4	南輝	市	◎	◎			◎	◎		◎
	5	吉備	市		◎			◎	◎		◎
	6	南方	市・自		◎	◎			◎	◎	
	7	西大寺	市	◎	◎			◎	◎		◎
	8	東岡山	市		◎	◎		◎	◎		◎
	9	五明	市	◎	◎			◎	◎	◎	◎
	10	西祖	市・自		◎				◎	◎	◎
	11	青江	市・自		◎		◎		◎	◎	◎
	12	高倉山	市・気								◎
	13	建部(移)	市			○					
	14	西祖農集(移)	市			○					
計 14局				6	11	5	1	8	11	5	11
倉敷市	15	監視センター	市	◎	◎	◎		◎	◎	◎	◎
	16	春日	市	◎	◎			◎	◎		◎
	17	広島	市	◎	◎						◎
	18	二福	市	◎							
	19	松江	市	◎	◎	◎		◎	◎		◎
	20	呼松	市	◎	◎						
	21	宇野津	市	◎							
	22	塩生	市	◎	◎	◎		◎	◎		◎
	23	連島	市	◎	◎			◎	◎		◎
	24	倉敷美和	市	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	25	豊洲	市	◎					◎		◎
	26	天城	市	◎	◎			◎	◎		◎
	27	茶屋町	市	◎	◎	◎		◎	◎		◎
	28	郷内	市	◎	◎			◎	◎		◎
	29	駅前	市・自				◎		◎	◎	
	30	西阿知	市	◎	◎			◎	◎		◎
	31	玉島	市	◎	◎	◎		◎	◎		◎
	32	児島	市	◎	◎	◎		◎	◎		◎
	33	田の口	市	◎							
	34	大高	市・自		◎	◎	◎		◎		◎
	35	船穂	市	◎	◎			◎	◎		◎
	36	真備	市			◎		◎	◎		◎
	37	西坂(移)	市・自		◎		◎		◎		◎
	38	庄(移)	市・自		◎	◎		◎	◎		◎
計 24局				19	18	10	4	15	19	3	19
玉野市	39	日比	市	◎	◎			◎	◎		◎
	40	渋川	県	◎	◎				◎		◎
	41	宇野	県	◎	◎	◎		◎	◎		◎
	42	向日比1丁目	県	◎					◎		◎
	43	向日比2丁目	市	◎	◎						◎
	44	日比2丁目	市	◎	◎						◎
	45	後閑	市	◎	◎						◎
	46	用吉	市・自	◎	◎		◎	◎	◎	◎	◎
計 8局				8	7	1	1	3	5	1	8
笠岡市	47	大磯	県・自		◎		◎	◎	◎	◎	
	48	寺間	県	◎	◎				◎		◎
	49	茂平	県		◎	◎		◎	◎		◎
計 3局				1	3	1	1	2	3	1	2
総社市	50	総社	県		◎	◎		◎	◎		◎

市町村	No.	測定局		測定項目								
				SO <sub>2</sub>	SPM	PM2.5	CO	Ox	NO <sub>2</sub> NO NOx	NMHC CH <sub>4</sub> THC	WV WD	
備前市	51	伊 部	県・自		◎					◎	◎	
	52	三 石	県	◎	◎	◎			◎	◎		◎
	53	鶴 海	市	◎	◎					◎		◎
	54	東 片 上	県	◎	◎				◎	◎		◎
	55	穂 浪	市	◎	◎					◎		◎
	56	野 谷	市	◎	◎					◎		◎
	57	日 生	県		◎				◎	◎		◎
	計 7局			5	7	1	0	3	7	1	6	
津山市	58	津 山	県	◎	◎	◎			◎	◎		◎
井原市	59	井 原	県					◎				◎
新見市	60	新 見	県	◎	◎	◎			◎	◎		◎
赤磐市	61	熊 山	県					◎	◎			◎
早島町	62	早 島	県		◎	◎			◎	◎		◎
	63	長 津	県・自		◎	◎				◎	◎	◎
浅口市	64	金 光	県		◎				◎	◎		◎
	65	寄 島	県	◎					◎			◎
真庭市	66	久 世	県・自		◎				◎	◎	◎	◎
高梁市	67	高 梁	県						◎	◎		◎
美作市	68	美 作	県						◎	◎		◎
吉備中央町	69	吉 備 高 原	県						◎	◎		◎
	合計69局			42	53	23	7	43	56	13	59	
	県センター (参考)		県・気									◎

(凡例)

SO <sub>2</sub>	二酸化硫黄
SPM	浮遊粒子状物質
PM2.5	微小粒子状物質
CO	一酸化炭素
Ox	光化学オキシダント
NO <sub>2</sub>	二酸化窒素
NO	一酸化窒素
NOx	窒素酸化物
NMHC	非メタン炭化水素
CH <sub>4</sub>	メタン
THC	全炭化水素
WV	風速
WD	風向
県	県設置測定局
市	市設置測定局
自	自動車排出ガス測定局
移	移動測定局
気	気象観測局
◎	テレメーター化されているもの
○	テレメーター化されていないもの

5 環境大気測定局配置図



岡山市	1	興除
	2	江並
	3	出石
	4	南輝
	5	吉備
	6	南方(自)
	7	西大寺
	8	東岡山
	9	五明
	10	西祖(自)
	11	青江(自)
	12	高倉山(気)
	13	建部*
	14	西祖農集*
倉敷市	15	監視センター
	16	春日
	17	広江
	18	二福
	19	松江

倉敷市	20	呼松
	21	宇野津
	22	塩生
	23	連島
	24	倉敷美和
	25	豊洲
	26	天城
	27	茶屋町
	28	郷内
	29	駅前(自)
	30	西阿知
	31	玉島
	32	児島
	33	田の口
	34	大高(自)
	35	船穂
	36	真備
	37	西坂(自)*
	38	庄(自)*

玉野市	39	日比
	40	洪川
	41	宇野
	42	向日比1
	43	向日比2
	44	日比2
	45	後閑
笠岡市	46	用吉(自)
	47	大磯(自)
	48	寺間
総社市	49	茂平
	50	総社
	51	伊部(自)
備前市	52	三石
	53	鶴海
	54	東片上
	55	穂浪
	56	野谷
57	日生	

その他市町	58	津山
	59	井原
	60	新見
	61	熊山
	62	早島
	63	長津(自)
	64	金光
	65	寄島
	66	久世(自)
	67	高梁
その他市町	68	美作
	69	吉備高原
	70	県センター(参)

\* 移動局を示す。

## 平成 28 年度 岡山県の環境大気概況

平成 29 年 12 月

編集・発行

岡山県環境文化部環境管理課

〒700-8570 岡山市北区内山下 2 - 4 - 6

電話 086-226-7302 (直通)

E-mail [kankanri@pref.okayama.lg.jp](mailto:kankanri@pref.okayama.lg.jp)